

利根町国民健康保険 第3期特定健康診査等実施計画

平成30年3月
利根町

第1章	計画策定にあたって	
	1. 計画策定の趣旨	3
	2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ	3
	3. 計画期間	4
第2章	現状と課題把握	
	1. 保険者の特性把握	5
	(1) 基本情報	5
	(2) 医療費等の状況	8
	(3) 介護保険の状況	9
	(4) 主たる死因の状況	13
	(5) 死亡数及び標準化死亡比	15
	2. 医療情報分析結果	16
	(1) 基礎統計	16
	(2) 高額レセプトの件数及び医療費	17
	① 高額レセプトの件数及び割合	17
	② 高額レセプト発生患者の疾病傾向	18
	(3) 疾病別医療費	20
	① 大分類による疾病別医療費統計	20
	② 中分類による疾病別医療費統計	22
	3. 生活習慣病に係る医療費	29
第3章	特定健康診査の実施状況	
	1. 特定健康診査の受診率	30
	2. 特定健康診査に係る主な取り組み	33
	3. 特定健康診査結果の分析	34
	(1) 有所見者割合	34
	(2) 質問別回答状況	37
	(3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況	40
	4. 特定健康診査実施状況に基づく課題と対策	41
第4章	特定保健指導の実施状況	
	1. 特定保健指導の実施率	42
	2. 特定保健指導に係る主な取り組み	47
	3. 特定保健指導の効果分析	48
	4. 特定保健指導対象者の分析	50
	(1) 保健指導レベル該当状況	50
	(2) 特定保健指導リスク因子別該当状況	53
	(3) 特定保健指導対象者と非対象者の医療費の比較	55
	5. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策	56
第5章	特定健康診査等実施計画	
	1. 目標	57
	2. 対象者数推計	57
	(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み	57
	(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み	58

3. 実施方法	59
(1) 特定健康診査の実施方法	59
(2) 特定保健指導の実施方法	60
4. 実施スケジュール	62
第6章 その他	
1. 個人情報の保護	63
(1) 個人情報保護関係規定の遵守	63
(2) データの管理	63
2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知	63
3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し	63
(1) 評価	63
(2) 計画の見直し	63
4. 事業運営上の留意事項	63
(1) 各種検(健)診等との連携	63
(2) 健康づくり事業との連携	63
年度別 特定健康診査結果分析	
1. 有所見者割合	
2. 質問別回答状況	
巻末資料	
1. 用語解説集	
2. 疾病分類表	

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

近年、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面し、医療制度を今後も持続していくための構造改革が急務となっている。

このような状況に対応するため、健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びの抑制にもつながることから、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号。以下「法」という。)に基づき、被保険者に対し生活習慣病に関する健康診査及び保健指導を実施することとされた。

利根町国民健康保険においては、法第19条に基づき第1期特定健康診査等実施計画、第2期特定健康診査等実施計画を策定し特定健康診査及び特定保健指導を実施してきた。このたび、前期計画の計画期間満了に伴い、平成30年度を初年度とする第3期特定健康診査等実施計画を策定する。

レセプトを用いた現状分析は、株式会社データホライゾンの医療費分解技術、傷病管理システム、レセプト分析システムおよび分析方法を用いて行うものとする。

※医療費分解技術(特許第4312757号)

レセプトに記載されたすべての傷病名と診断行為(医薬品、検査、手術、処置、指導料等)を正しく結び付け、傷病名毎の医療費を算出する。

※傷病管理システム(特許第5203481号)

レセプトに記載されている傷病識別情報、医薬品識別情報及び診療行為識別情報に基づき、傷病の重症度を判定する。

※レセプト分析システムおよび分析方法
(特許第5992234号)

中長期にわたるレセプトから特定の患者についてアクティブな傷病名とノンアクティブな傷病名を識別する。

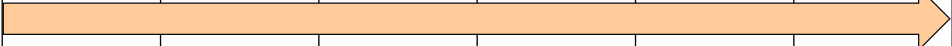
2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ

法第18条を踏まえるとともに、「都道府県健康増進計画」、「市町村健康増進計画」及び「データヘルス計画」で用いた評価指標を用いる等、それぞれの計画との整合性を図る必要がある。

3. 計画期間

第1期特定健康診査等実施計画及び第2期特定健康診査等実施計画は5年を一期としていたが、医療費適正化計画が6年一期に見直されたことを踏まえ、第3期特定健康診査等実施計画からは6年を一期として策定する(特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)より)。なお、計画期間は平成30年度から平成35年度とする。

■ 計画期間

平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
					

■ データ分析期間

- ・ 国保データベース (KDB) システムデータ
平成26年度～平成28年度(3年分)
- ・ 入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト
単年分析
平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)
- ・ 健康診査データ
単年分析
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)
年度分析
平成26年度…平成26年4月～平成27年3月健診分(12カ月分)
平成27年度…平成27年4月～平成28年3月健診分(12カ月分)
平成28年度…平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)

第2章 現状と課題把握

1. 保険者の特性把握

(1) 基本情報

本町の平成28年度における、人口構成概要を以下に示す。高齢化率(65歳以上)は28.2%であり、県との比較で1.2倍、同規模との比較でほぼ等倍となっている。また、国民健康保険被保険者数は5,774人で、町の人口に占める国民健康保険加入率は33.2%である。国民健康保険被保険者平均年齢は56.4歳である。

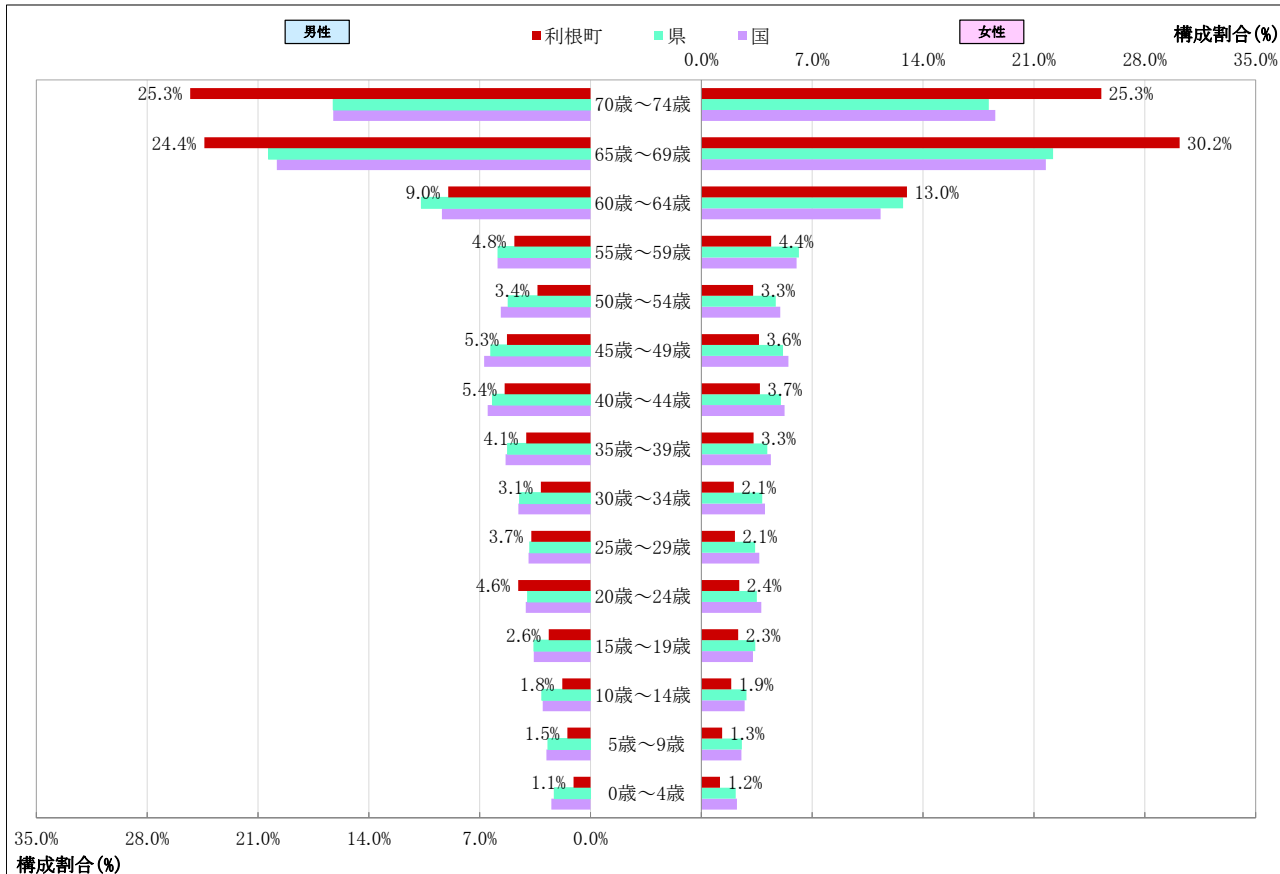
人口構成概要(平成28年度)

	人口総数(人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
利根町	17,389	28.2%	5,774	33.2%	56.4	5.4%	9.7%
県	2,914,135	22.8%	799,191	27.4%	51.1	8.2%	9.8%
同規模	16,517	28.2%	4,526	26.0%	53.3	7.3%	12.7%
国	124,852,975	23.2%	32,587,866	26.9%	50.7	8.6%	9.6%

※「県」は茨城県を指す。以下すべての表において同様である。

出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

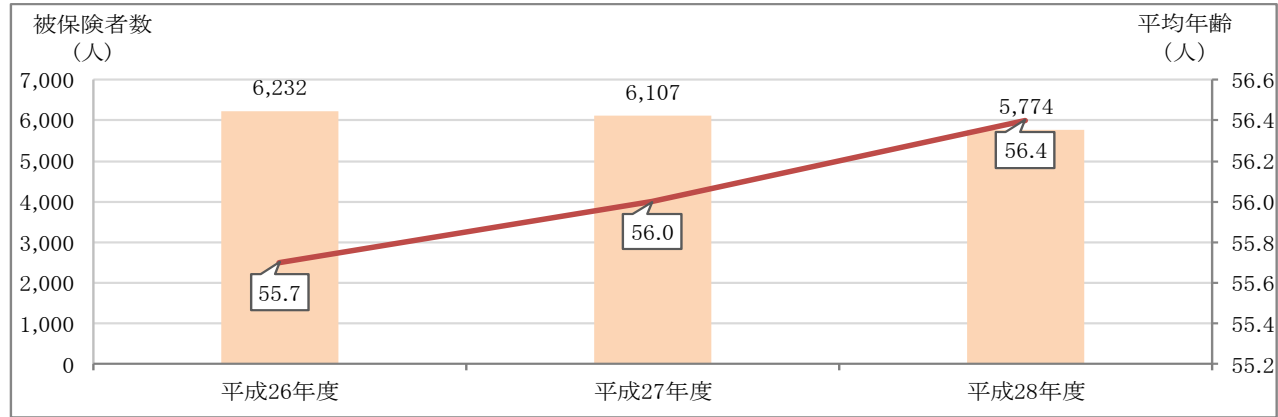
本町の平成26年度から平成28年度における、人口構成概要を年度別に示す。平成28年度を平成26年度と比較すると、国民健康保険被保険者数5,774人は平成26年度6,232人より458人減少しており、国民健康保険被保険者平均年齢56.4歳は平成26年度55.7歳より0.7歳上昇している。

年度別 人口構成概要

区分		人口総数 (人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
利根町	平成26年度	17,389	28.2%	6,232	35.8%	55.7	5.4%	9.7%
	平成27年度	17,389	28.2%	6,107	35.1%	56.0	5.4%	9.7%
	平成28年度	17,389	28.2%	5,774	33.2%	56.4	5.4%	9.7%
県	平成26年度	2,914,135	22.8%	878,261	30.1%	49.8	8.2%	9.8%
	平成27年度	2,914,135	22.8%	845,824	29.0%	50.4	8.2%	9.8%
	平成28年度	2,914,135	22.8%	799,191	27.4%	51.1	8.2%	9.8%
同規模	平成26年度	16,340	28.5%	4,877	28.4%	52.3	7.1%	12.9%
	平成27年度	16,426	28.4%	4,712	27.3%	52.8	7.2%	12.8%
	平成28年度	16,517	28.2%	4,526	26.0%	53.3	7.3%	12.7%
国	平成26年度	124,852,975	23.2%	32,318,324	28.8%	50.3	8.6%	9.6%
	平成27年度	124,852,975	23.2%	33,767,446	28.2%	50.4	8.6%	9.6%
	平成28年度	124,852,975	23.2%	32,587,866	26.9%	50.7	8.6%	9.6%

出典:国保データベース (KDB) システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

年度別 被保険者数



出典:国保データベース (KDB) システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別被保険者数を年度別に示す。

年度別 男女・年齢階層別国民健康保険被保険者数

単位：人

年齢階層	平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
0歳～4歳	66	36	30	70	33	37	65	30	35
5歳～9歳	116	58	58	97	51	46	79	41	38
10歳～14歳	128	58	70	121	48	73	106	50	56
15歳～19歳	161	89	72	151	81	70	143	74	69
20歳～24歳	139	72	67	188	120	68	199	128	71
25歳～29歳	168	85	83	155	87	68	166	104	62
30歳～34歳	208	107	101	188	100	88	149	88	61
35歳～39歳	247	147	100	247	136	111	212	114	98
40歳～44歳	309	178	131	288	164	124	262	152	110
45歳～49歳	245	136	109	232	132	100	256	148	108
50歳～54歳	214	109	105	203	111	92	191	94	97
55歳～59歳	333	158	175	309	153	156	266	135	131
60歳～64歳	885	356	529	771	313	458	638	252	386
65歳～69歳	1,556	714	842	1,646	729	917	1,582	684	898
70歳～74歳	1,457	716	741	1,441	710	731	1,460	709	751
合計	6,232	3,019	3,213	6,107	2,968	3,139	5,774	2,803	2,971

出典：国保データベース（KDB）システム「人口及び被保険者の状況」

(2) 医療費等の状況

本町の平成28年度における、医療基礎情報を以下に示す。千人当たりの病院数は、0.0と県・同規模・国を下回っているが、受診率は県・同規模・国を上回っている。医療費は、外来の割合が県・同規模・国より高く、入院の割合は県・同規模・国を下回っている。

医療基礎情報(平成28年度)

医療項目	利根町	県	同規模	国
千人当たり				
病院数	0.0	0.2	0.3	0.3
診療所数	1.4	2.2	2.3	3.0
病床数	0.0	40.2	39.8	46.8
医師数	1.7	6.5	5.0	9.2
外来患者数	703.7	629.2	686.7	668.1
入院患者数	17.4	16.3	22.1	18.2
受診率	721.1	645.5	708.8	686.3
一件当たり医療費(円)	33,900	34,810	37,700	35,330
一般(円)	34,190	34,730	37,700	35,270
退職(円)	22,600	37,640	37,660	37,860
外来				
外来費用の割合	63.9%	62.2%	57.8%	60.1%
外来受診率	703.7	629.2	686.7	668.1
一件当たり医療費(円)	22,210	22,210	22,480	21,820
一人当たり医療費(円)	15,630	13,980	15,440	14,580
一日当たり医療費(円)	14,600	14,940	14,590	13,910
一件当たり受診回数	1.5	1.5	1.5	1.6
入院				
入院費用の割合	36.1%	37.8%	42.2%	39.9%
入院率	17.4	16.3	22.1	18.2
一件当たり医療費(円)	508,100	521,880	511,310	531,780
一人当たり医療費(円)	8,820	8,490	11,280	9,670
一日当たり医療費(円)	33,960	34,550	30,760	34,030
一件当たり在院日数	15.0	15.1	16.6	15.6

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

(3) 介護保険の状況

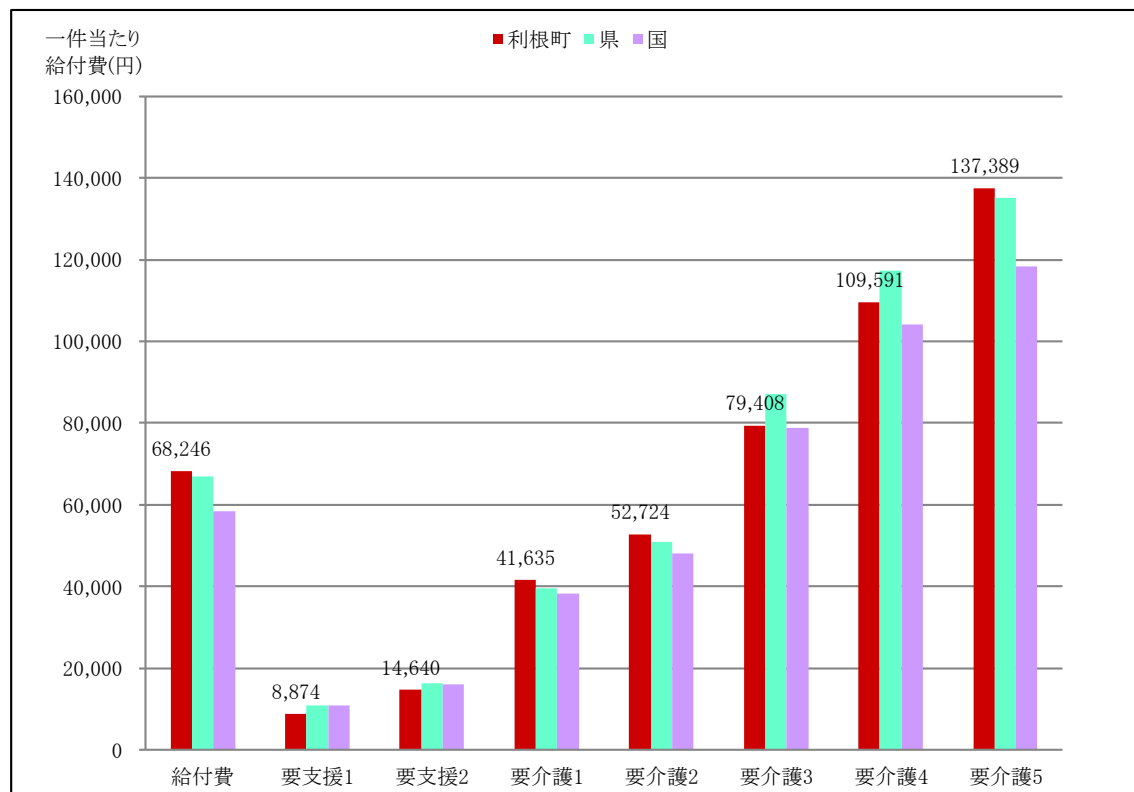
本町の平成28年度における、認定率及び給付費等の状況を以下に示す。本町の介護保険認定率は、県・国より低い、給付費は、全体では県・国より高い状況である。

認定率及び給付費等の状況(平成28年度)

区分	利根町	県	国
認定率	14.4%	18.1%	21.2%
認定者数(人)	739	125,310	6,037,083
第1号(65歳以上)	715	121,496	5,885,270
第2号(40～64歳)	24	3,814	151,813
一件当たり給付費(円)			
給付費	68,246	66,869	58,284
要支援1	8,874	10,844	10,735
要支援2	14,640	16,404	15,996
要介護1	41,635	39,596	38,163
要介護2	52,724	50,902	48,013
要介護3	79,408	86,980	78,693
要介護4	109,591	117,389	104,104
要介護5	137,389	135,198	118,361

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

一件当たり要介護度別給付費(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

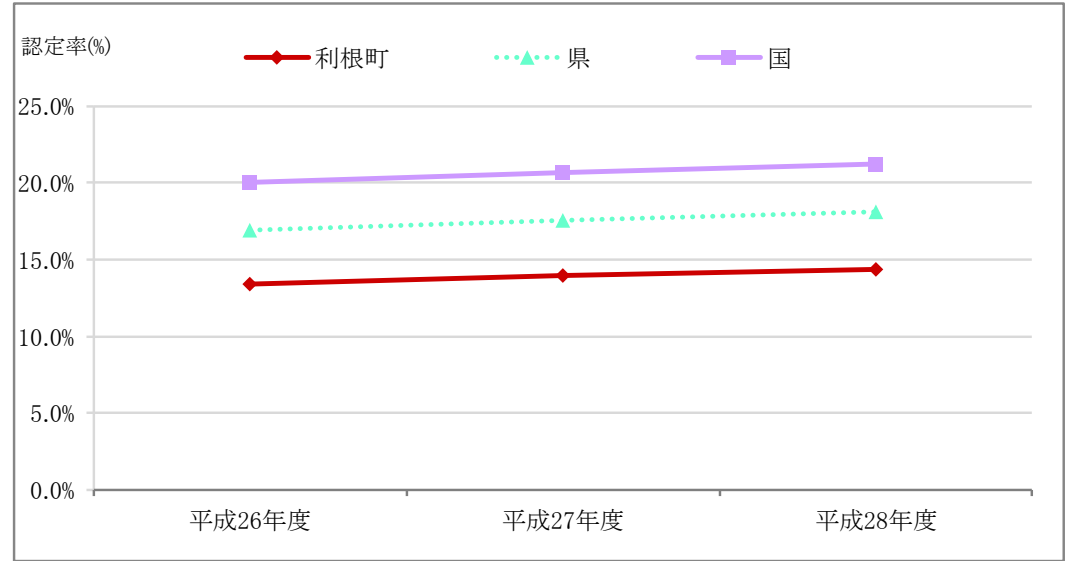
平成26年度から平成28年度における、認定率及び認定者数を年度別に示す。平成28年度認定率14.4%は平成26年度13.4%より1.0ポイント上昇しており、平成28年度の認定者数739人は平成26年度686人より53人増加している。

年度別 認定率及び認定者数

区分		認定率	認定者数(人)		
				第1号 (65歳以上)	第2号 (40歳～64歳)
利根町	平成26年度	13.4%	686	669	17
	平成27年度	14.0%	711	691	20
	平成28年度	14.4%	739	715	24
県	平成26年度	16.9%	118,329	114,417	3,912
	平成27年度	17.6%	122,073	118,207	3,866
	平成28年度	18.1%	125,310	121,496	3,814
国	平成26年度	20.0%	5,324,880	5,178,997	145,883
	平成27年度	20.7%	5,751,982	5,602,383	149,599
	平成28年度	21.2%	6,037,083	5,885,270	151,813

出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定率



出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

本町の平成28年度における、認定者の疾病別有病率を以下に示す。疾病別の有病者数を合計すると2,056人となり、認定者は平均2.8疾病を有していることがわかる。

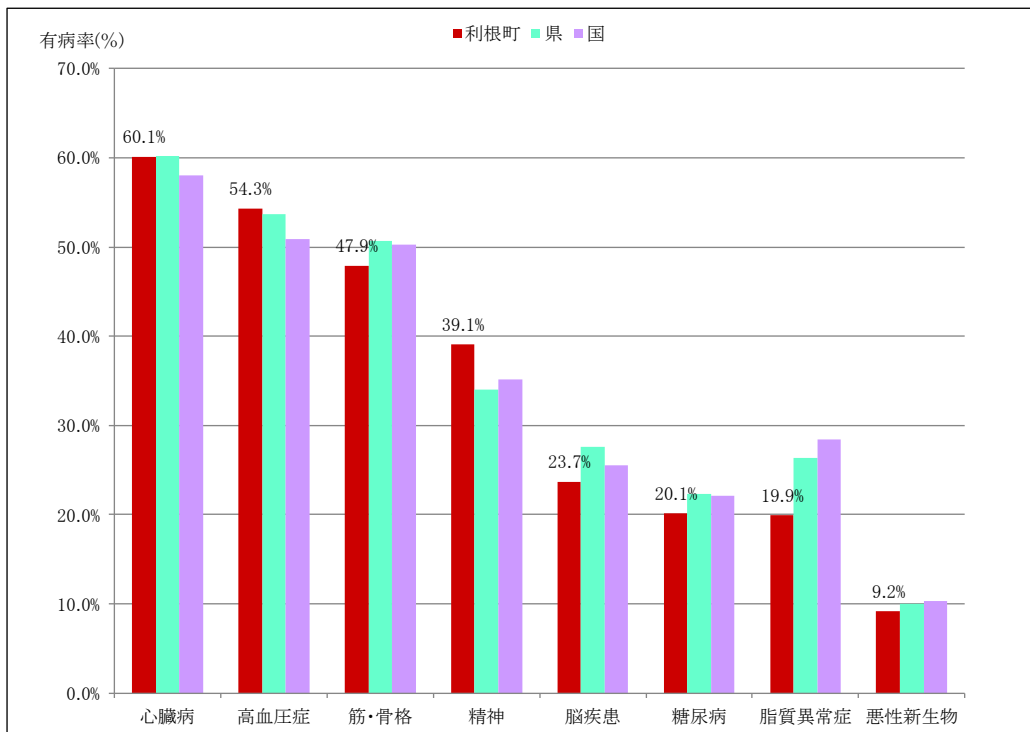
認定者の疾病別有病状況(平成28年度)

※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

区分	利根町	順位	県	順位	国	順位
認定者数(人)	739		125,310		6,037,083	
心臓病	実人数(人)	440	76,051	3,529,682		
	有病率	60.1%	60.2%	58.0%		
高血圧症	実人数(人)	402	67,924	3,101,200		
	有病率	54.3%	53.7%	50.9%		
筋・骨格	実人数(人)	367	64,311	3,067,196		
	有病率	47.9%	50.7%	50.3%		
精神	実人数(人)	293	43,508	2,154,214		
	有病率	39.1%	34.0%	35.2%		
脳疾患	実人数(人)	176	34,670	1,538,683		
	有病率	23.7%	27.6%	25.5%		
糖尿病	実人数(人)	152	28,379	1,350,152		
	有病率	20.1%	22.3%	22.1%		
脂質異常症	実人数(人)	152	33,615	1,741,866		
	有病率	19.9%	26.3%	28.4%		
悪性新生物	実人数(人)	74	12,783	631,950		
	有病率	9.2%	10.0%	10.3%		
合計	実人数(人)	2,056	361,241	17,114,943		
	有病数	2.8	2.9	2.8		

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

認定者の疾病別有病率(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

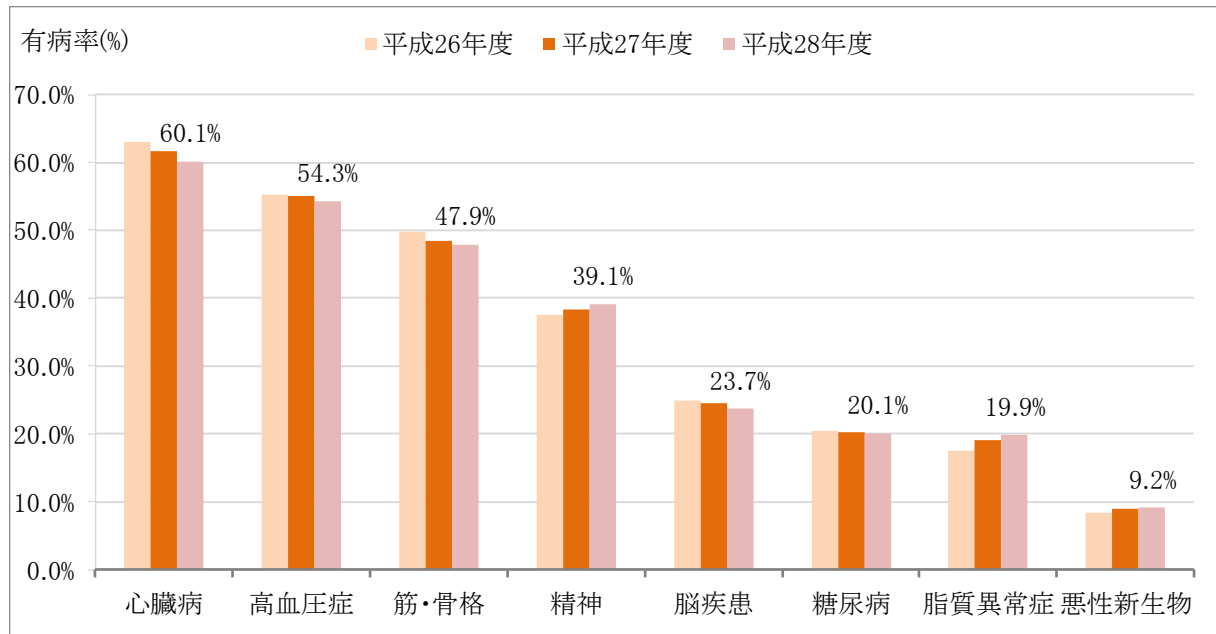
本町の平成26年度から平成28年度における、認定者の疾病別有病率を年度別に示す。平成28年度の認定者が有している平均疾病数2.8疾病は、平成26年度、平成27年度も2.8疾病で変わらない状況である。

年度別 認定者の疾病別有病状況 ※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

区分		利根町						県			国		
		平成26年度	順位	平成27年度	順位	平成28年度	順位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
認定者数(人)		686		711		739		118,329	122,073	125,310	5,324,880	5,751,982	6,037,083
心臓病	実人数(人)	430		446		440		71,637	74,328	76,051	2,914,608	3,261,576	3,529,682
	有病率(%)	63.0%	1	61.6%	1	60.1%	1	60.2%	60.4%	60.2%	54.8%	56.7%	58.0%
高血圧症	実人数(人)	389		400		402		63,832	66,288	67,924	2,551,660	2,865,466	3,101,200
	有病率(%)	55.3%	2	55.1%	2	54.3%	2	53.5%	53.9%	53.7%	47.9%	49.7%	50.9%
筋・骨格	実人数(人)	343		357		367		59,387	62,167	64,311	2,505,146	2,813,795	3,067,196
	有病率(%)	49.8%	3	48.5%	3	47.9%	3	49.9%	50.4%	50.7%	47.1%	48.9%	50.3%
精神	実人数(人)	271		283		293		39,795	41,764	43,508	1,720,172	1,963,213	2,154,214
	有病率(%)	37.5%	4	38.4%	4	39.1%	4	33.4%	33.8%	34.0%	32.2%	33.8%	35.2%
脳疾患	実人数(人)	176		186		176		33,934	34,505	34,670	1,324,669	1,455,985	1,538,683
	有病率(%)	24.9%	5	24.6%	5	23.7%	5	28.8%	28.3%	27.6%	25.2%	25.4%	25.5%
糖尿病	実人数(人)	147		141		152		26,068	27,404	28,379	1,089,285	1,241,024	1,350,152
	有病率(%)	20.4%	6	20.2%	6	20.1%	6	21.9%	22.1%	22.3%	20.3%	21.4%	22.1%
脂質異常症	実人数(人)	123		140		152		30,322	31,857	33,615	1,386,541	1,586,963	1,741,866
	有病率(%)	17.6%	7	19.1%	7	19.9%	6	25.0%	25.8%	26.3%	25.7%	27.3%	28.4%
悪性新生物	実人数(人)	60		62		74		11,498	12,103	12,783	493,808	569,967	631,950
	有病率(%)	8.4%	8	8.9%	8	9.2%	8	9.5%	9.8%	10.0%	9.2%	9.8%	10.3%
合計		1,939		2,015		2,056		336,473	350,416	361,241	13,985,889	15,757,989	17,114,943
		有病数		2.8		2.8		2.8	2.9	2.9	2.6	2.7	2.8

出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定者の疾病別有病率



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

(4) 主たる死因の状況

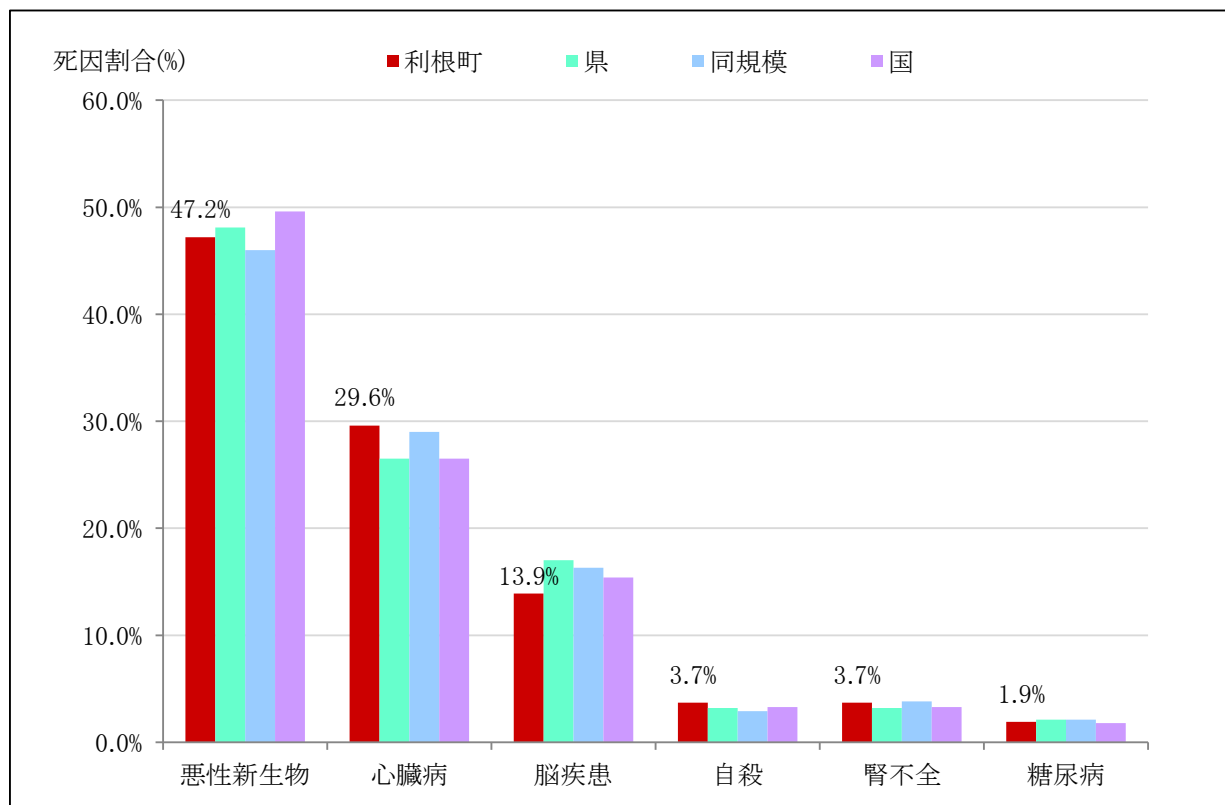
本町の平成28年度における、主たる死因の状況を以下に示す。心臓病と自殺が県・同規模・国より高く、腎不全の割合も県・国より高い状況である。

主たる死因の状況(平成28年度)

疾病項目	利根町		県	同規模	国
	人数(人)	割合(%)			
悪性新生物	51	47.2%	48.1%	46.0%	49.6%
心臓病	32	29.6%	26.5%	29.0%	26.5%
脳疾患	15	13.9%	17.0%	16.3%	15.4%
自殺	4	3.7%	3.2%	2.9%	3.3%
腎不全	4	3.7%	3.2%	3.8%	3.3%
糖尿病	2	1.9%	2.1%	2.1%	1.8%
合計	108				

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

主たる死因の割合(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

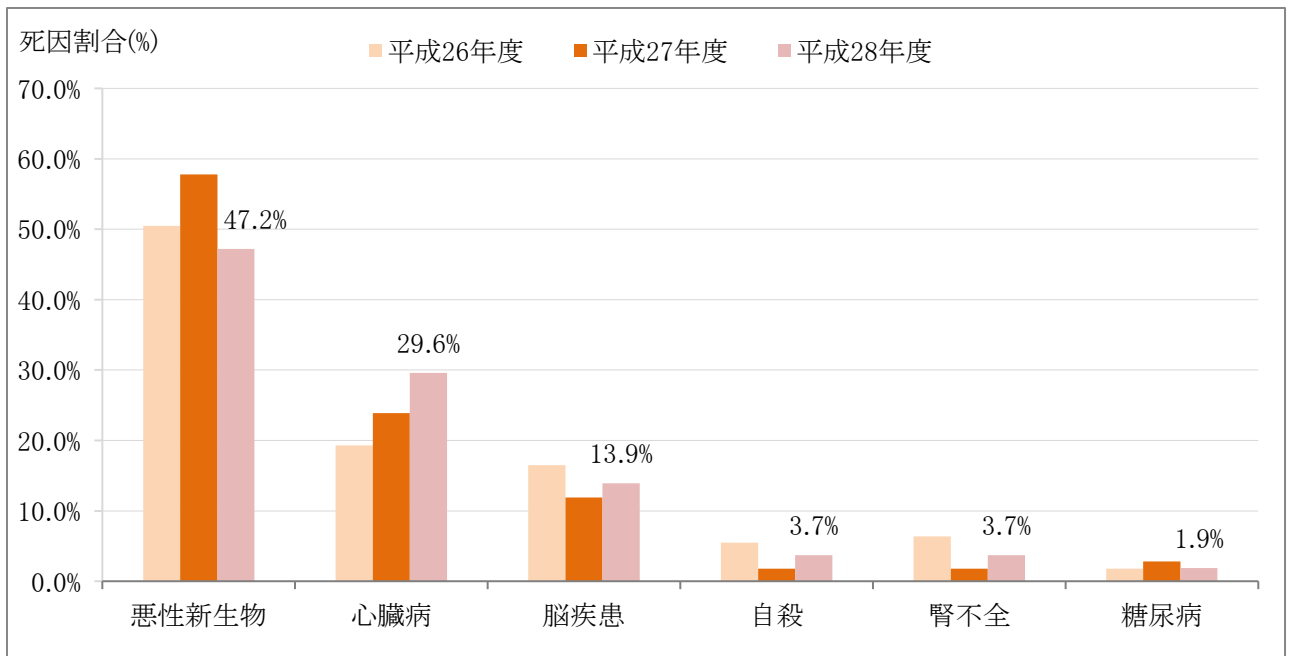
本町の平成26年度から平成28年度における、主たる死因の状況を年度別に示す。平成28年度を平成26年度と比較すると、悪性新生物を死因とする人数51人は平成26年度55人より4人減少しており、心臓病を死因とする人数32人は平成26年度21人より11人増加している。また、脳疾患を死因とする人数15人は平成26年度18人より3人減少している。

年度別 主たる死因の状況

疾病項目	利根町						県			同規模			国		
	人数(人)			割合(%)											
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
悪性新生物	55	63	51	50.5%	57.8%	47.2%	45.8%	46.8%	48.1%	45.6%	45.0%	46.0%	48.3%	49.0%	49.6%
心臓病	21	26	32	19.3%	23.9%	29.6%	27.4%	26.4%	26.5%	28.1%	28.4%	29.0%	26.6%	26.4%	26.5%
脳疾患	18	13	15	16.5%	11.9%	13.9%	17.8%	18.1%	17.0%	17.8%	17.4%	16.3%	16.3%	15.9%	15.4%
自殺	6	2	4	5.5%	1.8%	3.7%	3.4%	3.4%	3.2%	3.0%	3.3%	2.9%	3.5%	3.5%	3.3%
腎不全	7	2	4	6.4%	1.8%	3.7%	3.3%	3.1%	3.2%	3.6%	3.8%	3.8%	3.4%	3.4%	3.3%
糖尿病	2	3	2	1.8%	2.8%	1.9%	2.3%	2.1%	2.1%	1.9%	2.0%	2.1%	1.9%	1.9%	1.8%
合計	109	109	108												

出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 主たる死因の割合



出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

(5) 死亡数及び標準化死亡比

2010年から2014年の本市の標準化死亡比を以下に示す。総死亡率は全国並みである。

男性の死亡数及び標準化死亡比（2010年～2014年）

	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	結腸及び直腸の悪性新生物	肝及び肝内胆管の悪性新生物	気管、気管支及び肺の悪性新生物	糖尿病	(高血圧性を除く)心疾患	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	腎不全
標準化死亡比※1	0.93	0.96	1.00	1.27	1.06	0.65	1.10	0.70	0.53	0.93	0.99	1.05	0.78	0.77
死亡数	491	179	28	28	19	29	7	51	10	43	4	16	20	7
期待死亡数※2	529.3	186.4	28.1	22.1	17.9	44.7	6.4	73.2	19.0	46.2	4.0	15.3	25.8	9.1
期待死亡数との差	-38.3	-7.4	-0.1	5.9	1.1	-15.7	0.6	-22.2	-9.0	-3.2	0.0	0.7	-5.8	-2.1
全国に比べて有意に高い※3														
全国に比べて有意に低い※4						○		○	○					

女性の死亡数及び標準化死亡比（2010年～2014年）

	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	結腸及び直腸の悪性新生物	肝及び肝内胆管の悪性新生物	気管、気管支及び肺の悪性新生物	乳房の悪性新生物	子宮の悪性新生物	糖尿病	(高血圧性を除く)心疾患	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	腎不全
標準化死亡比※1	0.99	0.93	1.24	0.85	1.11	0.63	0.57	0.83	1.01	1.06	1.12	0.89	0.64	1.27	0.76	1.41
死亡数	433	106	16	14	9	10	6	4	5	79	15	40	4	14	20	13
期待死亡数※2	435.5	113.4	12.9	16.5	8.1	15.8	10.5	4.8	4.9	74.3	13.4	44.8	6.2	11.1	26.4	9.2
期待死亡数との差	-2.5	-7.4	3.1	-2.5	0.9	-5.8	-4.5	-0.8	0.1	4.7	1.6	-4.8	-2.2	2.9	-6.4	3.8
全国に比べて有意に高い※3																
全国に比べて有意に低い※4																

出典：茨城県立健康プラザ「平成29年茨城県市町村別健康指標」

※1 標準化死亡比…標準とする集団（全国）に比べ、どのくらい高いかを示す比率。全国を1とし、その比が1より大きい場合は全国平均よりも死亡率が高く、1より小さい場合は全国平均よりも死亡率が低いことを意味する。

※2 期待死亡数…公衆衛生学上の専門用語で、全国と同じ死亡率なら何人死亡するはずか以下の計算式で求めたもの。

(期待死亡数) = (年齢階層別全国死亡率) × (年齢階層別市町村の人口) の総和

※3、4 有意に…統計学上、偶然ではない（何らかの原因が存在する）可能性が高いと推測されるという意味。

2. 医療情報分析結果

(1) 基礎統計

当医療費統計は、利根町国民健康保険における、平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)の入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし分析する。被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下の通りである。被保険者数は平均5,969人、レセプト件数は平均6,802件、患者数は平均3,019人となった。また、患者一人当たりの医療費は平均48,425円となった。

基礎統計

		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月
A	被保険者数(人)	6,225	6,114	6,069	6,025	5,972	5,968	5,988
B	レセプト件数(件)	入院外	4,420	4,205	4,258	4,394	4,163	4,108
		入院	96	111	97	100	112	109
		調剤	2,649	2,520	2,537	2,588	2,454	2,466
		合計	7,165	6,836	6,892	7,082	6,729	6,683
C	医療費(円) ※	146,570,520	141,246,430	156,454,400	145,008,490	148,996,330	149,573,210	150,272,440
D	患者数(人) ※	3,167	3,028	3,053	3,094	3,019	2,987	3,027
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	23,545	23,102	25,779	24,068	24,949	25,063	25,096
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	20,456	20,662	22,701	20,476	22,142	22,381	21,769
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	46,281	46,647	51,246	46,868	49,353	50,075	49,644
B/A	受診率(%)	115.1%	111.8%	113.6%	117.5%	112.7%	112.0%	115.3%
D/A	有病率(%)	50.9%	49.5%	50.3%	51.4%	50.6%	50.1%	50.6%

		平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	被保険者数(人)	5,922	5,879	5,856	5,814	5,795	5,969	
B	レセプト件数(件)	入院外	4,153	4,248	4,042	3,987	4,087	4,193
		入院	114	104	95	99	87	103
		調剤	2,409	2,584	2,410	2,427	2,485	2,506
		合計	6,676	6,936	6,547	6,513	6,659	6,802
C	医療費(円) ※	144,519,570	151,845,750	143,059,700	137,989,560	138,626,850	146,180,271	1,754,163,250
D	患者数(人) ※	2,995	3,042	2,933	2,923	2,956	3,019	36,224
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	24,404	25,828	24,430	23,734	23,922	24,490	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	21,648	21,892	21,851	21,187	20,818	21,492	
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	48,254	49,916	48,776	47,208	46,897	48,425	
B/A	受診率(%)	112.7%	118.0%	111.8%	112.0%	114.9%	114.0%	
D/A	有病率(%)	50.6%	51.7%	50.1%	50.3%	51.0%	50.6%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍に示す。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

(2) 高額レセプトの件数及び医療費

① 高額レセプトの件数及び割合

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下の通り集計した。高額レセプトは528件発生しており、レセプト件数全体の0.6%を占める。高額レセプトの医療費は5億3,040万円となり、医療費全体の30.2%を占める。

高額レセプトの件数及び医療費

		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月
A	レセプト件数(件)	7,165	6,836	6,892	7,082	6,729	6,683	6,903
B	高額レセプト件数(件)	38	37	50	36	45	46	45
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.5%	0.5%	0.7%	0.5%	0.7%	0.7%	0.7%
C	医療費(円) ※	146,570,520	141,246,430	156,454,400	145,008,490	148,996,330	149,573,210	150,272,440
D	高額レセプトの医療費(円) ※	40,205,500	37,896,890	56,483,350	40,478,180	43,712,700	48,252,420	45,879,250
E	その他レセプトの医療費(円) ※	106,365,020	103,349,540	99,971,050	104,530,310	105,283,630	101,320,790	104,393,190
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	27.4%	26.8%	36.1%	27.9%	29.3%	32.3%	30.5%

		平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数(件)	6,676	6,936	6,547	6,513	6,659	6,802	81,621
B	高額レセプト件数(件)	44	47	52	49	39	44	528
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.7%	0.7%	0.8%	0.8%	0.6%	0.6%	
C	医療費(円) ※	144,519,570	151,845,750	143,059,700	137,989,560	138,626,850	146,180,271	1,754,163,250
D	高額レセプトの医療費(円) ※	41,150,880	46,104,900	49,295,140	42,064,190	38,875,560	44,199,913	530,398,960
E	その他レセプトの医療費(円) ※	103,368,690	105,740,850	93,764,560	95,925,370	99,751,290	101,980,358	1,223,764,290
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	28.5%	30.4%	34.5%	30.5%	28.0%	30.2%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

②高額レセプト発生患者の疾病傾向

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、高額レセプト発生患者の疾病傾向を示す。高額レセプト発生患者の分析対象期間の全レセプトを医療費分解後、最も医療費がかかっている疾病を主要傷病名と定義し、対象者の全医療費を集計した。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「腎不全」「てんかん」「喘息」等となった。

高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	1402	腎不全	慢性腎不全, 急性腎不全	8	31,993,600	22,769,230	54,762,830	6,845,354
2	0603	てんかん	てんかん	1	6,327,000	0	6,327,000	6,327,000
3	1010	喘息	気管支喘息	1	5,629,380	334,940	5,964,320	5,964,320
4	0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 下葉肺癌, 肺癌	16	42,377,910	48,109,390	90,487,300	5,655,456
5	0905	脳内出血	脳出血, 脳動静脈奇形破裂による脳出血	2	9,788,610	371,010	10,159,620	5,079,810
6	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	多発性骨髄腫, 膝頭部癌, 卵巣癌	27	74,916,730	45,165,990	120,082,720	4,447,508
7	1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	尋常性乾癬	1	0	4,035,780	4,035,780	4,035,780
8	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌, 直腸カルチノイド	5	9,190,840	10,874,590	20,065,430	4,013,086
9	1112	肺炎	アルコール性急性肺炎	1	3,435,250	493,800	3,929,050	3,929,050
10	0105	ウイルス性肝炎	C型慢性肝炎, C型肝炎	8	1,449,750	29,634,870	31,084,620	3,885,578
11	0908	その他の脳血管疾患	内頸動脈狭窄症	1	3,368,730	486,350	3,855,080	3,855,080
12	0208	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫, マントル細胞リンパ腫, 濾胞性リンパ腫・グレード2	6	8,112,180	14,800,090	22,912,270	3,818,712
13	0906	脳梗塞	脳梗塞, 脳幹梗塞・急性期, アテローム血栓性脳梗塞	7	20,280,160	2,152,990	22,433,150	3,204,736
14	1302	関節症	変形性膝関節症, 変形性股関節症, 形成不全性股関節症	9	21,966,270	4,966,580	26,932,850	2,992,539
15	0605	自律神経系の障害	多系統萎縮症	1	1,933,150	776,470	2,709,620	2,709,620
16	1109	肝硬変(アルコール性のものを除く)	肝硬変症	2	4,687,860	694,020	5,381,880	2,690,940
17	1904	中毒	急性薬物中毒	1	1,700,100	952,700	2,652,800	2,652,800
18	1301	炎症性多発性関節障害	関節リウマチ・膝関節	1	1,419,780	1,200,370	2,620,150	2,620,150
19	1901	骨折	歯突起骨折, 上腕骨外科頸骨折, 脛骨高原骨折	6	13,425,340	2,251,650	15,676,990	2,612,832
20	0903	その他の心疾患	非弁膜症性心房細動, 完全房室ブロック, うっ血性心不全	13	27,153,530	6,804,440	33,957,970	2,612,152

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)の疾病傾向を患者数順に示す。患者数が多い疾病は「その他の悪性新生物＜腫瘍＞」「気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞」「虚血性心疾患」である。

高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0210	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	多発性骨髄腫, 膝頭部癌, 卵巣癌	27	74,916,730	45,165,990	120,082,720	4,447,508
2	0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	上葉肺癌, 下葉肺癌, 肺癌	16	42,377,910	48,109,390	90,487,300	5,655,456
3	0902	虚血性心疾患	労作性狭心症, 狭心症, 陳旧性心筋梗塞	13	22,096,830	5,686,330	27,783,160	2,137,166
3	0903	その他の心疾患	非弁膜症性心房細動, 完全房室ブロック, うっ血性心不全	13	27,153,530	6,804,440	33,957,970	2,612,152
5	0211	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	卵巣良性腫瘍, 骨髄異形成症候群, 蝶形骨髄膜腫	10	9,764,200	6,243,650	16,007,850	1,600,785
6	1302	関節症	変形性膝関節症, 変形性股関節症, 形成不全性股関節症	9	21,966,270	4,966,580	26,932,850	2,992,539
6	1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	腰部脊柱管狭窄症, 頸椎症性脊髄症	9	14,234,740	3,099,570	17,334,310	1,926,034
8	0105	ウイルス性肝炎	C型慢性肝炎, C型肝炎	8	1,449,750	29,634,870	31,084,620	3,885,578
8	0202	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	S状結腸癌, 上行結腸癌, 下行結腸癌	8	9,440,770	10,106,760	19,547,530	2,443,441
8	1011	その他の呼吸器系の疾患	肺膿瘍, 誤嚥性肺炎, 喉頭狭窄症	8	10,534,870	3,223,580	13,758,450	1,719,806
8	1402	腎不全	慢性腎不全, 急性腎不全	8	31,993,600	22,769,230	54,762,830	6,845,354
12	0201	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	早期胃癌, 胃癌, 胃体部癌	7	10,926,960	2,893,760	13,820,720	1,974,389
12	0206	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	乳癌, 乳房上外側部乳癌, 乳房下内側部乳癌	7	7,235,040	4,675,860	11,910,900	1,701,557
12	0906	脳梗塞	脳梗塞, 脳幹梗塞・急性期, アテローム血栓性脳梗塞	7	20,280,160	2,152,990	22,433,150	3,204,736
12	1113	その他の消化器系の疾患	急性虫垂炎, 潰瘍性大腸炎・全大腸炎型, 閉塞性黄疸	7	7,574,850	637,360	8,212,210	1,173,173
16	0208	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫, マントル細胞リンパ腫, 濾胞性リンパ腫・グレード2	6	8,112,180	14,800,090	22,912,270	3,818,712
16	1111	胆石症及び胆のう炎	総胆管結石性胆管炎, 総胆管結石	6	8,755,800	1,968,030	10,723,830	1,787,305
16	1901	骨折	歯突起骨折, 上腕骨外科頸骨折, 脛骨高原骨折	6	13,425,340	2,251,650	15,676,990	2,612,832
19	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	直腸癌, 直腸カルチノイド	5	9,190,840	10,874,590	20,065,430	4,013,086
19	0207	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	子宮体癌, 子宮癌肉腫, 子宮頸内膜腺癌	5	10,286,090	1,347,930	11,634,020	2,326,804

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

(3) 疾病別医療費

①大分類による疾病別医療費統計

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費、レセプト件数、患者数を算出した。「新生物<腫瘍>」が医療費合計の20.5%、「循環器系の疾患」は医療費合計の14.5%と高い割合を占めている。

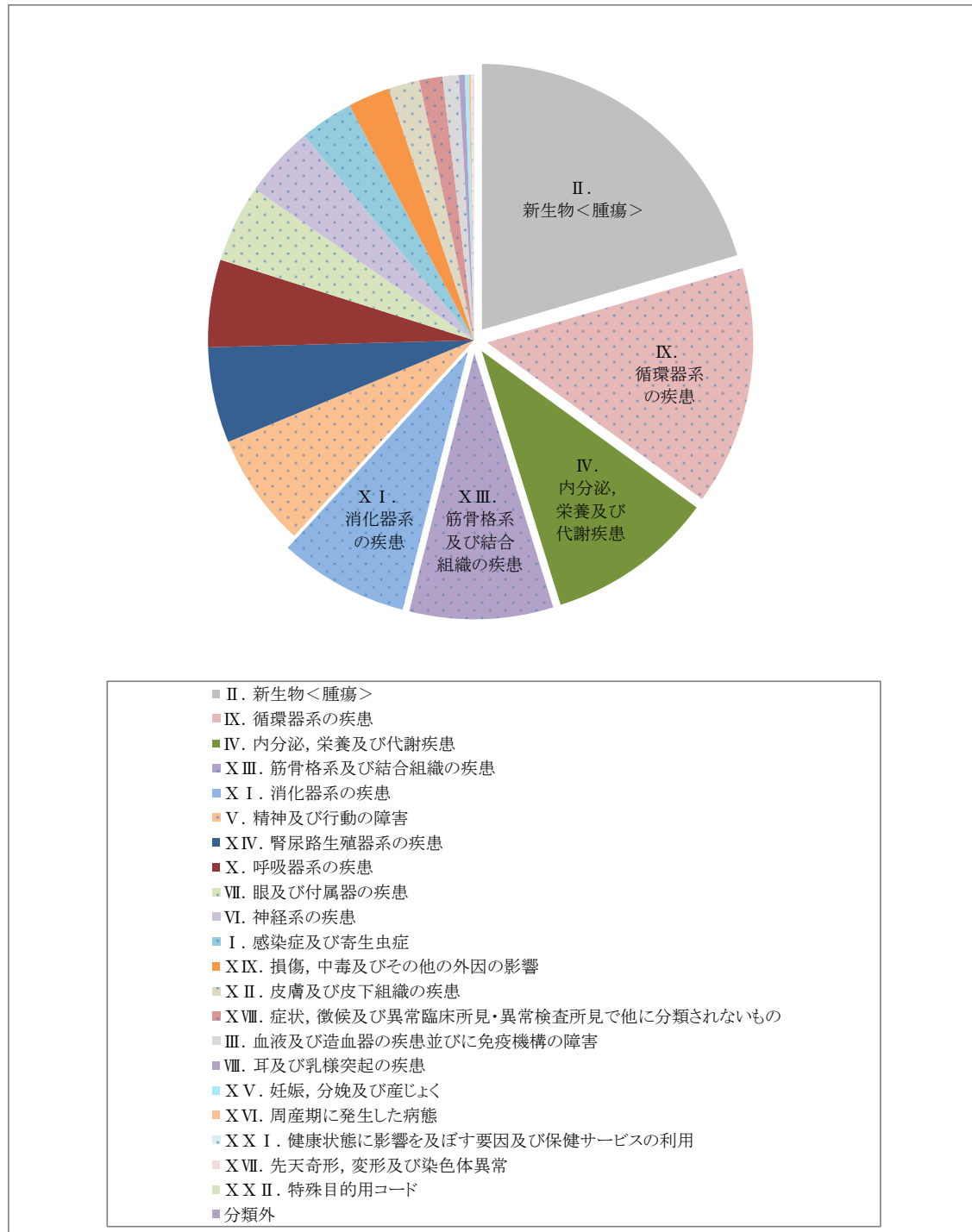
大分類による疾病別医療費統計 ※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	57,244,861	3.3%	11	5,901	13	1,517	10	37,736	13
II. 新生物<腫瘍>	358,570,157	20.5%	1	6,412	11	1,599	7	224,247	2
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	17,317,086	1.0%	15	1,976	16	530	15	32,674	14
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	178,293,142	10.2%	3	25,697	2	2,651	3	67,255	7
V. 精神及び行動の障害	121,325,648	6.9%	6	7,670	8	706	14	171,849	3
VI. 神経系の疾患	76,411,442	4.4%	10	12,515	6	1,278	11	59,790	9
VII. 眼及び付属器の疾患	82,562,010	4.7%	9	8,907	7	2,087	6	39,560	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	6,281,295	0.4%	16	1,779	17	502	16	12,513	19
IX. 循環器系の疾患	254,638,853	14.5%	2	29,371	1	2,621	4	97,153	5
X. 呼吸器系の疾患	93,206,209	5.3%	8	15,064	5	2,903	1	32,107	15
X I. 消化器系の疾患 ※	138,092,904	7.9%	5	23,040	3	2,836	2	48,693	10
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	33,212,331	1.9%	13	7,666	9	1,565	8	21,222	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	152,882,360	8.7%	4	19,330	4	2,352	5	65,001	8
X IV. 腎尿路生殖系系の疾患	102,025,147	5.8%	7	6,410	12	1,153	12	88,487	6
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	3,960,934	0.2%	17	90	20	24	20	165,039	4
X VI. 周産期に発生した病態 ※	2,319,978	0.1%	18	21	21	9	21	257,775	1
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	1,514,076	0.1%	20	245	18	79	18	19,166	17
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	24,627,590	1.4%	14	7,117	10	1,560	9	15,787	18
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	44,635,194	2.5%	12	3,492	14	1,032	13	43,251	11
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1,599,350	0.1%	19	2,515	15	453	17	3,531	21
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	214,623	0.0%	21	228	19	58	19	3,700	20
合計	1,750,935,190			81,247		5,291		330,927	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。
資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。
株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。
※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。
そのため他統計と一致しない。
※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。
※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。
※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。
※妊娠, 分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。
※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

疾病項目別医療費割合は、「新生物＜腫瘍＞」「循環器系の疾患」「内分泌，栄養及び代謝疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」「消化器系の疾患」の医療費で高い割合を占める。

疾病項目別医療費割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12ヵ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

②中分類による疾病別医療費統計

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病中分類毎に集計し、医療費、患者数、患者一人当たりの医療費、各項目の上位10疾病を示す。

中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)		医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人)
1	0210	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	138,190,834	7.9%	711
2	0402	糖尿病	97,508,343	5.6%	1,969
3	0901	高血圧性疾患	90,639,848	5.2%	2,043
4	0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	79,975,944	4.6%	206
5	1113	その他の消化器系の疾患	70,644,109	4.0%	1,721
6	0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	70,283,034	4.0%	198
7	1402	腎不全	68,317,434	3.9%	98
8	0903	その他の心疾患	60,939,518	3.5%	865
9	0403	脂質異常症	52,878,227	3.0%	1,332
10	0704	その他の眼及び付属器の疾患	47,505,556	2.7%	1,508

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)		医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
1	0901	高血圧性疾患	90,639,848	2,043	38.6%
2	0402	糖尿病	97,508,343	1,969	37.2%
3	1105	胃炎及び十二指腸炎	21,464,847	1,740	32.9%
4	1113	その他の消化器系の疾患	70,644,109	1,721	32.5%
5	0703	屈折及び調節の障害	5,698,887	1,676	31.7%
6	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	24,627,590	1,560	29.5%
7	0704	その他の眼及び付属器の疾患	47,505,556	1,508	28.5%
8	1003	その他の急性上気道感染症	8,796,901	1,411	26.7%
9	1006	アレルギー性鼻炎	14,724,761	1,391	26.3%
10	0403	脂質異常症	52,878,227	1,332	25.2%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)		医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
1	1402	腎不全	68,317,434	98	697,117
2	0208	悪性リンパ腫	20,480,163	38	538,952
3	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	79,975,944	206	388,233
4	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	70,283,034	198	354,965
5	1602	その他の周産期に発生した病態	1,753,357	5	350,671
6	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	17,422,060	58	300,380
7	1504	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	3,731,173	17	219,481
8	0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3,198,344	15	213,223
9	0506	知的障害<精神遅滞>	1,485,456	7	212,208
10	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	138,190,834	711	194,361

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別医療費統計(全項目)

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※		
	1,750,935,190			81,247			5,291		

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	57,244,861	3.3%		5,901	7.3%		1,517	28.7%		37,736	
0101 腸管感染症	2,819,643	0.2%	78	1,034	1.3%	54	373	7.0%	41	7,559	102
0102 結核	687,746	0.0%	100	151	0.2%	99	62	1.2%	90	11,093	90
0103 主として性的伝播様式をとる感染症	903,221	0.1%	97	311	0.4%	83	148	2.8%	70	6,103	108
0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	5,201,219	0.3%	65	1,131	1.4%	49	336	6.4%	46	15,480	78
0105 ウイルス性肝炎	34,433,143	2.0%	14	834	1.0%	61	252	4.8%	53	136,639	16
0106 その他のウイルス性疾患	250,556	0.0%	109	136	0.2%	101	75	1.4%	86	3,341	119
0107 真菌症	7,349,797	0.4%	55	1,780	2.2%	41	417	7.9%	37	17,625	73
0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	77,545	0.0%	116	50	0.1%	108	9	0.2%	111	8,616	97
0109 その他の感染症及び寄生虫症	5,521,991	0.3%	64	1,306	1.6%	48	414	7.8%	38	13,338	84
II. 新生物<腫瘍>	358,570,157	20.5%		6,412	7.9%		1,599	30.2%		224,247	
0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	20,338,460	1.2%	26	965	1.2%	58	376	7.1%	40	54,092	33
0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	22,930,125	1.3%	21	812	1.0%	62	320	6.0%	47	71,657	23
0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	17,422,060	1.0%	35	213	0.3%	94	58	1.1%	93	300,380	6
0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,439,986	0.2%	73	309	0.4%	84	98	1.9%	81	35,102	53
0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	79,975,944	4.6%	4	709	0.9%	65	206	3.9%	59	388,233	3
0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	17,888,338	1.0%	33	548	0.7%	72	113	2.1%	77	158,304	12
0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	9,060,111	0.5%	48	249	0.3%	88	107	2.0%	80	84,674	21
0208 悪性リンパ腫	20,480,163	1.2%	25	162	0.2%	97	38	0.7%	98	538,952	2
0209 白血病	678,690	0.0%	101	34	0.0%	110	14	0.3%	107	48,478	36
0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	138,190,834	7.9%	1	2,800	3.4%	30	711	13.4%	22	194,361	10
0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	28,165,446	1.6%	17	1,667	2.1%	43	681	12.9%	25	41,359	42
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	17,317,086	1.0%		1,976	2.4%		530	10.0%		32,674	
0301 貧血	8,850,053	0.5%	50	1,002	1.2%	56	247	4.7%	56	35,830	52
0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	8,467,033	0.5%	52	1,060	1.3%	52	356	6.7%	42	23,784	64
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	178,293,142	10.2%		25,697	31.6%		2,651	50.1%		67,255	
0401 甲状腺障害	9,023,027	0.5%	49	1,941	2.4%	40	495	9.4%	34	18,228	72
0402 糖尿病	97,508,343	5.6%	2	13,857	17.1%	3	1,969	37.2%	2	49,522	35
0403 脂質異常症	52,878,227	3.0%	9	15,036	18.5%	2	1,332	25.2%	10	39,698	45
0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	18,883,545	1.1%	30	4,718	5.8%	16	647	12.2%	27	29,186	55
V. 精神及び行動の障害	121,325,648	6.9%		7,670	9.4%		706	13.3%		171,849	
0501 血管性及び詳細不明の認知症	192,925	0.0%	112	18	0.0%	115	10	0.2%	110	19,293	70
0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	1,945,812	0.1%	82	158	0.2%	98	29	0.5%	100	67,097	28
0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	70,283,034	4.0%	6	2,876	3.5%	29	198	3.7%	60	354,965	4

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※		
	1,750,935,190			81,247			5,291		

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
0504	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	32,263,345	1.8%	15	3,853	4.7%	24	298	5.6%	48	108,266	19
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	10,580,339	0.6%	43	3,575	4.4%	26	386	7.3%	39	27,410	59
0506	知的障害<精神遅滞>	1,485,456	0.1%	89	20	0.0%	112	7	0.1%	113	212,208	9
0507	その他の精神及び行動の障害	4,574,737	0.3%	68	444	0.5%	78	80	1.5%	84	57,184	31
VI. 神経系の疾患		76,411,442	4.4%		12,515	15.4%		1,278	24.2%		59,790	
0601	パーキンソン病	10,182,903	0.6%	44	868	1.1%	60	59	1.1%	91	172,592	11
0602	アルツハイマー病	4,869,992	0.3%	66	376	0.5%	80	38	0.7%	98	128,158	17
0603	てんかん	14,119,635	0.8%	37	1,370	1.7%	46	131	2.5%	72	107,783	20
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3,198,344	0.2%	76	110	0.1%	102	15	0.3%	106	213,223	8
0605	自律神経系の障害	1,591,492	0.1%	87	141	0.2%	100	22	0.4%	103	72,341	22
0606	その他の神経系の疾患	42,449,076	2.4%	11	11,066	13.6%	5	1,166	22.0%	11	36,406	50
VII. 眼及び付属器の疾患		82,562,010	4.7%		8,907	11.0%		2,087	39.4%		39,560	
0701	結膜炎	8,303,131	0.5%	53	4,227	5.2%	21	1,045	19.8%	13	7,946	101
0702	白内障	21,054,436	1.2%	24	3,705	4.6%	25	872	16.5%	16	24,145	62
0703	屈折及び調節の障害	5,698,887	0.3%	63	6,659	8.2%	9	1,676	31.7%	5	3,400	118
0704	その他の眼及び付属器の疾患	47,505,556	2.7%	10	6,853	8.4%	8	1,508	28.5%	7	31,502	54
VIII. 耳及び乳様突起の疾患		6,281,295	0.4%		1,779	2.2%		502	9.5%		12,513	
0801	外耳炎	577,551	0.0%	104	514	0.6%	74	164	3.1%	68	3,522	116
0802	その他の外耳疾患	563,918	0.0%	106	285	0.4%	85	120	2.3%	75	4,699	111
0803	中耳炎	734,986	0.0%	98	371	0.5%	81	109	2.1%	79	6,743	105
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	338,160	0.0%	108	209	0.3%	95	42	0.8%	97	8,051	100
0805	メニエール病	926,753	0.1%	96	186	0.2%	96	44	0.8%	96	21,063	69
0806	その他の内耳疾患	1,051,104	0.1%	94	226	0.3%	91	67	1.3%	89	15,688	77
0807	その他の耳疾患	2,088,823	0.1%	81	590	0.7%	70	198	3.7%	60	10,550	92
IX. 循環器系の疾患		254,638,853	14.5%		29,371	36.2%		2,621	49.5%		97,153	
0901	高血圧性疾患	90,639,848	5.2%	3	25,114	30.9%	1	2,043	38.6%	1	44,366	39
0902	虚血性心疾患	40,949,062	2.3%	12	4,608	5.7%	17	587	11.1%	29	69,760	26
0903	その他の心疾患	60,939,518	3.5%	8	5,302	6.5%	11	865	16.3%	17	70,450	24
0904	くも膜下出血	104,310	0.0%	114	23	0.0%	111	12	0.2%	108	8,693	96
0905	脳内出血	11,382,496	0.7%	42	256	0.3%	87	76	1.4%	85	149,770	13
0906	脳梗塞	23,214,177	1.3%	20	2,798	3.4%	31	351	6.6%	44	66,137	29
0907	脳動脈硬化(症)	30,604	0.0%	118	20	0.0%	112	2	0.0%	119	15,302	79
0908	その他の脳血管疾患	6,973,307	0.4%	57	561	0.7%	71	191	3.6%	63	36,509	48
0909	動脈硬化(症)	7,149,443	0.4%	56	940	1.2%	59	196	3.7%	62	36,477	49
0911	低血圧(症)	94,163	0.0%	115	61	0.1%	106	11	0.2%	109	8,560	98
0912	その他の循環器系の疾患	13,161,925	0.8%	39	1,715	2.1%	42	352	6.7%	43	37,392	47
X. 呼吸器系の疾患		93,206,209	5.3%		15,064	18.5%		2,903	54.9%		32,107	
1001	急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>	673,639	0.0%	102	628	0.8%	68	277	5.2%	51	2,432	121
1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	3,771,765	0.2%	70	2,191	2.7%	37	879	16.6%	14	4,291	112
1003	その他の急性上気道感染症	8,796,901	0.5%	51	4,106	5.1%	22	1,411	26.7%	8	6,235	107

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	1,750,935,190	81,247	5,291

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
1004 肺炎	8,280,124	0.5%	54	690	0.8%	66	298	5.6%	48	27,786	58
1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎	4,205,765	0.2%	69	1,996	2.5%	39	770	14.6%	21	5,462	109
1006 アレルギー性鼻炎	14,724,761	0.8%	36	6,082	7.5%	10	1,391	26.3%	9	10,586	91
1007 慢性副鼻腔炎	3,240,404	0.2%	75	1,334	1.6%	47	279	5.3%	50	11,614	89
1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎	609,720	0.0%	103	259	0.3%	86	112	2.1%	78	5,444	110
1009 慢性閉塞性肺疾患	6,286,264	0.4%	60	1,561	1.9%	45	249	4.7%	55	25,246	60
1010 喘息	22,389,435	1.3%	22	3,442	4.2%	27	622	11.8%	28	35,996	51
1011 その他の呼吸器系の疾患	20,227,431	1.2%	27	2,220	2.7%	36	709	13.4%	23	28,530	56
X I . 消化器系の疾患	138,092,904	7.9%		23,040	28.4%		2,836	53.6%		48,693	
1101 う蝕 ※	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1102 歯肉炎及び歯周疾患	1,403	0.0%	122	2	0.0%	120	2	0.0%	119	702	122
1103 その他の歯及び歯の支持組織の障害	25,598	0.0%	119	18	0.0%	115	6	0.1%	115	4,266	113
1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	13,367,000	0.8%	38	4,269	5.3%	20	579	10.9%	30	23,086	67
1105 胃炎及び十二指腸炎	21,464,847	1.2%	23	10,665	13.1%	6	1,740	32.9%	3	12,336	86
1106 痔核	2,147,210	0.1%	80	515	0.6%	73	142	2.7%	71	15,121	80
1107 アルコール性肝疾患	1,378,331	0.1%	90	228	0.3%	89	29	0.5%	100	47,529	37
1108 慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	1,080,096	0.1%	93	442	0.5%	79	59	1.1%	91	18,307	71
1109 肝硬変(アルコール性のものを除く)	3,340,481	0.2%	74	354	0.4%	82	71	1.3%	88	47,049	38
1110 その他の肝疾患	6,407,962	0.4%	58	2,298	2.8%	35	546	10.3%	32	11,736	88
1111 胆石症及び胆のう炎	11,928,947	0.7%	41	725	0.9%	64	174	3.3%	66	68,557	27
1112 膵疾患	6,306,920	0.4%	59	447	0.6%	77	125	2.4%	73	50,455	34
1113 その他の消化器系の疾患	70,644,109	4.0%	5	13,255	16.3%	4	1,721	32.5%	4	41,048	43
X II . 皮膚及び皮下組織の疾患	33,212,331	1.9%		7,666	9.4%		1,565	29.6%		21,222	
1201 皮膚及び皮下組織の感染症	1,707,718	0.1%	86	638	0.8%	67	211	4.0%	58	8,093	99
1202 皮膚炎及び湿疹	12,384,353	0.7%	40	4,953	6.1%	15	1,053	19.9%	12	11,761	87
1203 その他の皮膚及び皮下組織の疾患	19,120,260	1.1%	29	3,985	4.9%	23	824	15.6%	18	23,204	65
X III . 筋骨格系及び結合組織の疾患	152,882,360	8.7%		19,330	23.8%		2,352	44.5%		65,001	
1301 炎症性多発性関節障害	18,203,268	1.0%	32	3,183	3.9%	28	435	8.2%	36	41,847	41
1302 関節症	38,376,685	2.2%	13	5,151	6.3%	12	685	12.9%	24	56,024	32
1303 脊椎障害(脊椎症を含む)	26,531,495	1.5%	18	4,965	6.1%	14	681	12.9%	25	38,960	46
1304 椎間板障害	2,866,099	0.2%	77	1,110	1.4%	50	168	3.2%	67	17,060	75
1305 頸腕症候群	1,237,319	0.1%	91	992	1.2%	57	188	3.6%	64	6,581	106
1306 腰痛症及び坐骨神経痛	9,802,690	0.6%	47	5,028	6.2%	13	791	14.9%	20	12,393	85
1307 その他の脊柱障害	1,888,688	0.1%	83	1,003	1.2%	55	187	3.5%	65	10,100	93
1308 肩の傷害<損傷>	4,788,893	0.3%	67	2,157	2.7%	38	345	6.5%	45	13,881	83
1309 骨の密度及び構造の障害	29,012,407	1.7%	16	4,569	5.6%	18	504	9.5%	33	57,564	30
1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	20,174,816	1.2%	28	4,550	5.6%	19	876	16.6%	15	23,031	68

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※		
	1,750,935,190			81,247			5,291		

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	102,025,147	5.8%		6,410	7.9%		1,153	21.8%		88,487	
1401 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	6,244,993	0.4%	61	728	0.9%	63	157	3.0%	69	39,777	44
1402 腎不全	68,317,434	3.9%	7	1,058	1.3%	53	98	1.9%	81	697,117	1
1403 尿路結石症	1,145,439	0.1%	92	471	0.6%	76	119	2.2%	76	9,626	94
1404 その他の腎尿路系の疾患	9,881,258	0.6%	46	2,587	3.2%	32	576	10.9%	31	17,155	74
1405 前立腺肥大(症)	10,110,862	0.6%	45	1,629	2.0%	44	238	4.5%	57	42,483	40
1406 その他の男性生殖器の疾患	707,996	0.0%	99	100	0.1%	103	25	0.5%	102	28,320	57
1407 月経障害及び閉経周辺期障害	1,845,759	0.1%	84	502	0.6%	75	123	2.3%	74	15,006	81
1408 乳房及びその他の女性生殖器の疾患	3,771,406	0.2%	71	614	0.8%	69	261	4.9%	52	14,450	82
XV. 妊娠、分娩及び産じょく	3,960,934	0.2%		90	0.1%		24	0.5%		165,039	
1501 流産	225,701	0.0%	110	20	0.0%	112	9	0.2%	111	25,078	61
1502 妊娠高血圧症候群	4,060	0.0%	120	1	0.0%	121	1	0.0%	121	4,060	114
1503 単胎自然分娩	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく	3,731,173	0.2%	72	73	0.1%	105	17	0.3%	105	219,481	7
XVI. 周産期に発生した病態	2,319,978	0.1%		21	0.0%		9	0.2%		257,775	
1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	566,621	0.0%	105	12	0.0%	118	4	0.1%	118	141,655	14
1602 その他の周産期に発生した病態	1,753,357	0.1%	85	9	0.0%	119	5	0.1%	117	350,671	5
XVII. 先天奇形、変形及び染色体異常	1,514,076	0.1%		245	0.3%		79	1.5%		19,166	
1701 心臓の先天奇形	976,584	0.1%	95	39	0.0%	109	7	0.1%	113	139,512	15
1702 その他の先天奇形、変形及び染色体異常	537,492	0.0%	107	217	0.3%	93	74	1.4%	87	7,263	104
XVIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	24,627,590	1.4%		7,117	8.8%		1,560	29.5%		15,787	
1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	24,627,590	1.4%	19	7,117	8.8%	7	1,560	29.5%	6	15,787	76
XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	44,635,194	2.5%		3,492	4.3%		1,032	19.5%		43,251	
1901 骨折	17,547,785	1.0%	34	1,065	1.3%	51	250	4.7%	54	70,191	25
1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	5,970,653	0.3%	62	89	0.1%	104	48	0.9%	95	124,389	18
1903 熱傷及び腐食	138,539	0.0%	113	51	0.1%	107	19	0.4%	104	7,292	103
1904 中毒	2,221,308	0.1%	79	218	0.3%	92	93	1.8%	83	23,885	63
1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	18,756,909	1.1%	31	2,469	3.0%	34	810	15.3%	19	23,157	66
XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1,599,350	0.1%		2,515	3.1%		453	8.6%		3,531	
2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者	55,457	0.0%	117	14	0.0%	117	6	0.1%	115	9,243	95
2102 予防接種	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2103 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	2,500	0.0%	121	1	0.0%	121	1	0.0%	121	2,500	120
2104 歯の補てつ	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	1,750,935,190	81,247	5,291

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
2105	特定の処置(歯の補てつを除く)及び保健ケアのための保健サービスの利用者	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	1,541,393	0.1%	88	2,500	3.1%	33	447	8.4%	35	3,448	117
XXII. 特殊目的用コード		0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2210	重症急性呼吸器症候群[SARS]	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2220	その他の特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
分類外		214,623	0.0%		228	0.3%		58	1.1%		3,700	
9999	分類外	214,623	0.0%	111	228	0.3%	89	58	1.1%	93	3,700	115

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※う蝕…「う蝕」等歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

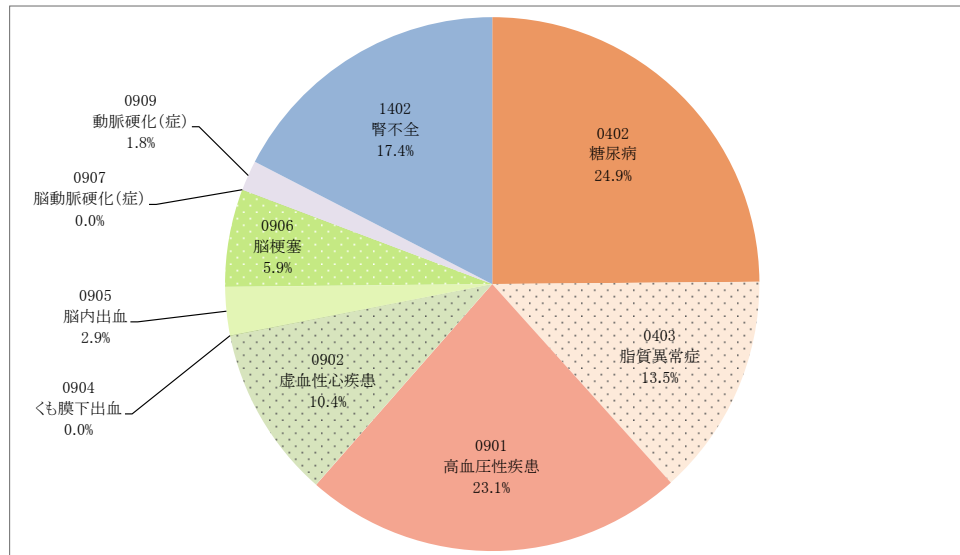
3. 生活習慣病に係る医療費

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、生活習慣病の医療費及び患者数を算出した。糖尿病医療費は9,751万円、脂質異常症医療費は5,288万円、高血圧性疾患医療費は9,064万円となっている。

生活習慣病医療費

疾病分類(中分類)		医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
0402	糖尿病	97,508,343	1,969	49,522
0403	脂質異常症	52,878,227	1,332	39,698
0901	高血圧性疾患	90,639,848	2,043	44,366
0902	虚血性心疾患	40,949,062	587	69,760
0904	くも膜下出血	104,310	12	8,693
0905	脳内出血	11,382,496	76	149,770
0906	脳梗塞	23,214,177	351	66,137
0907	脳動脈硬化(症)	30,604	2	15,302
0909	動脈硬化(症)	7,149,443	196	36,477
1402	腎不全	68,317,434	98	697,117

生活習慣病医療費構成



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目とする。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

第3章 特定健康診査の実施状況

1. 特定健康診査の受診率

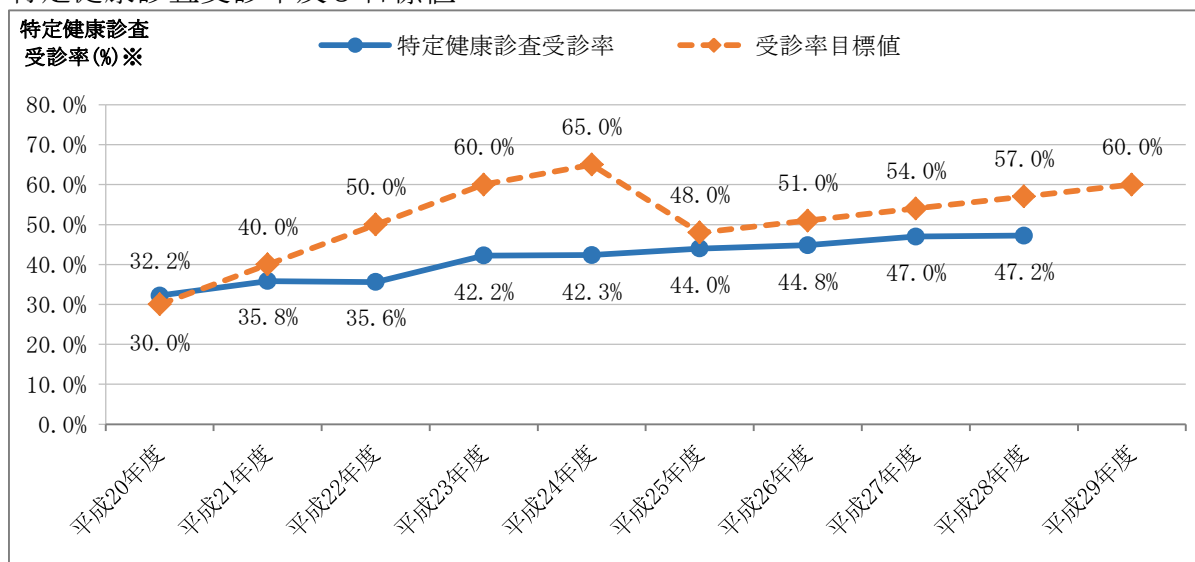
平成20年度から平成29年度における、特定健康診査の受診状況等は以下の通りである。
特定健康診査受診率及び目標値

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
特定健康診査対象者数(人)	4,120	4,216	4,355	4,573	4,667
特定健康診査受診者数(人)	1,328	1,511	1,550	1,932	1,976
特定健康診査受診率(%)※	32.2%	35.8%	35.6%	42.2%	42.3%
受診率目標値(%)	30.0%	40.0%	50.0%	60.0%	65.0%

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定健康診査対象者数(人)	4,707	4,683	4,573	4,376	－
特定健康診査受診者数(人)	2,070	2,099	2,148	2,066	－
特定健康診査受診率(%)※	44.0%	44.8%	47.0%	47.2%	－
受診率目標値(%)	48.0%	51.0%	54.0%	57.0%	60.0%

特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。
※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。
※平成29年度の実績は実施中のため、集計できず。

特定健康診査受診率及び目標値



特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。
※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。

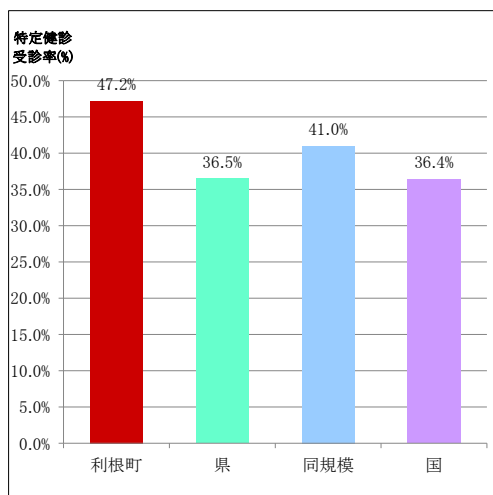
次に、国保データベース (KDB) システムより集計した結果を示す。特定健康診査の受診率は、県・同規模・国を上回っている。

特定健康診査受診率(平成28年度)

	特定健診受診率
利根町	47.2%
県	36.5%
同規模	41.0%
国	36.4%

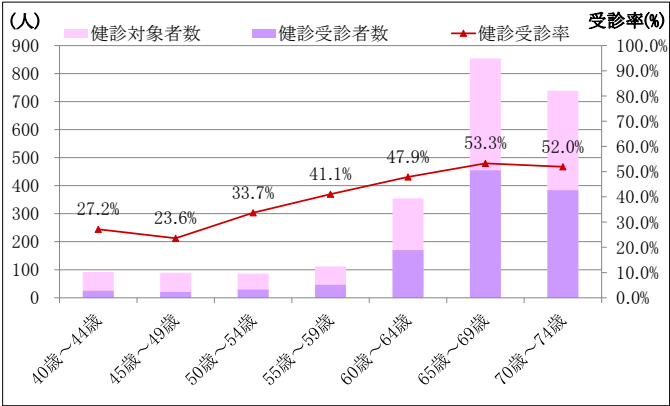
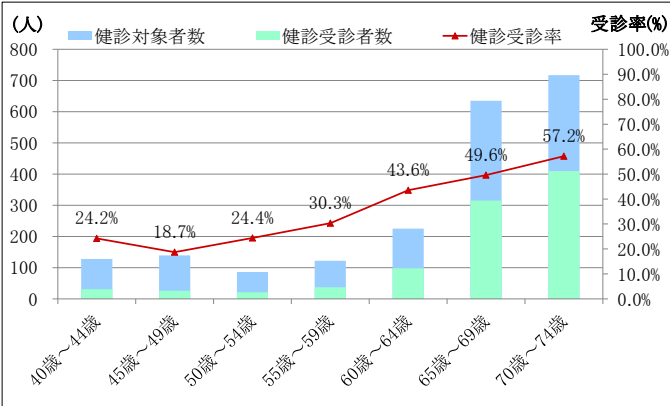
出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

特定健康診査受診率(平成28年度)



出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

男女別・年齢階層別特定健康診査受診率をみると、男女ともに年代が高いほど受診率が高い傾向がある。



出典:国保データベース (KDB) システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

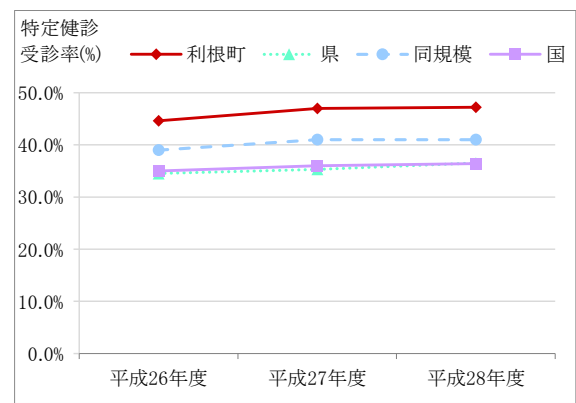
本町の平成26年度から平成28年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率を年度別に示す。平成28年度の特定健康診査受診率47.2%は平成26年度44.6%より2.6ポイント上昇している。

年度別 特定健康診査受診率

	特定健診受診率		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利根町	44.6%	47.0%	47.2%
県	34.5%	35.3%	36.5%
同規模	39.0%	41.0%	41.0%
国	35.0%	36.0%	36.4%

出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

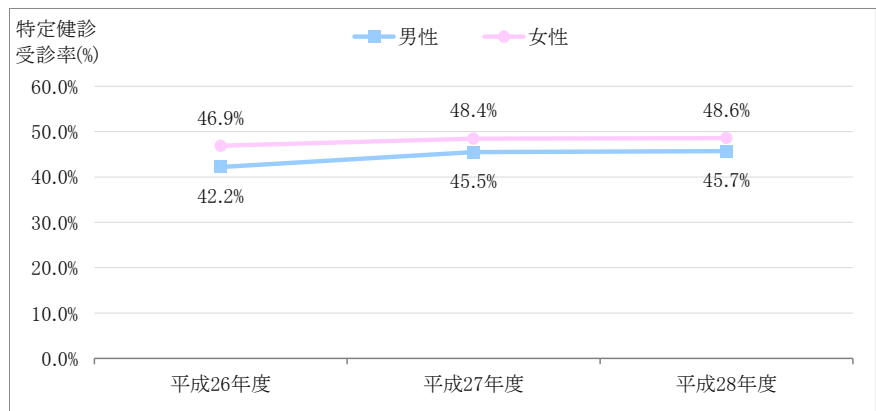
年度別 特定健康診査受診率



出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

男女別の特定健康診査の受診率をみると、男性の平成28年度受診率45.7%は平成26年度42.2%より3.5ポイント上昇しており、女性の平成28年度受診率48.6%は平成26年度46.9%より1.7ポイント上昇している。

年度・男女別 特定健康診査受診率



出典:国保データベース (KDB) システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

2. 特定健康診査に係る主な取り組み

特定健康診査に係る、これまでの主な取り組みを以下に示す。

実施 年度	取り組み	目的	概要
平成25年度 から 平成29年度	特定健康診査未受診者 受診勧奨	特定健康診査受診率の 向上	- 指定した集団健診が終了した時点で、未受診者に対し広報紙により医療機関での個別受診の勧奨を行う。 - 特定健康診査未受診者に対し、受診勧奨通知を送付。
平成25年度 から 平成29年度	特定健康診査 結果相談会	町民の健康増進	特定健康診査実施後、希望者に保健指導を実施。

3. 特定健康診査結果の分析

(1) 有所見者割合

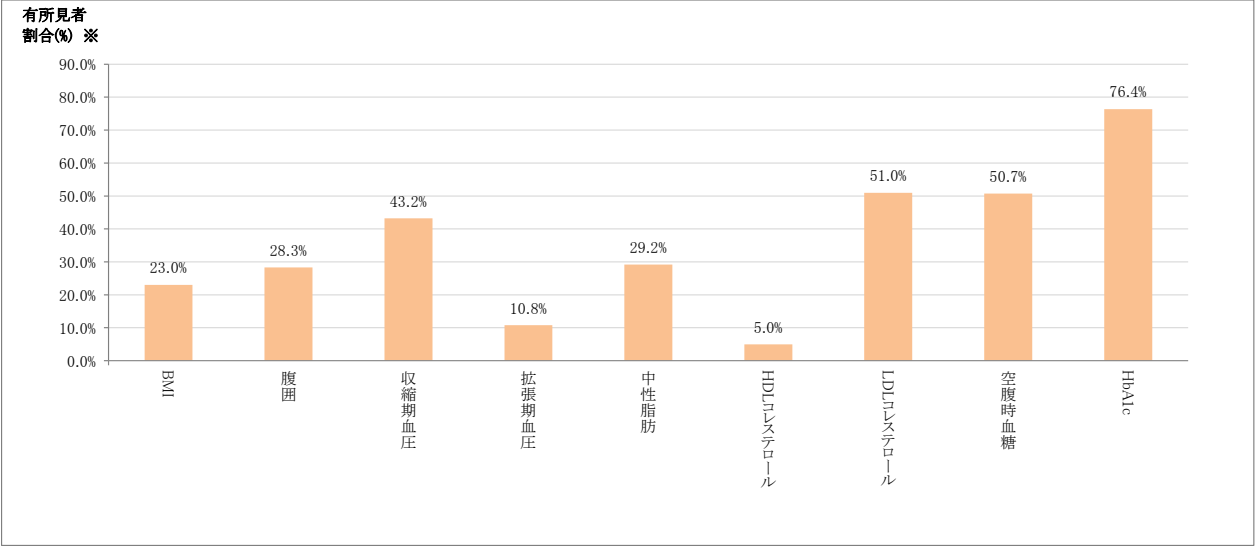
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者の有所見者割合は以下の通りである。

有所見者割合

	BMI	腹囲	収縮期血圧	拡張期血圧
対象者数(人) ※	2,088	2,088	2,088	2,088
有所見者数(人) ※	480	591	902	225
有所見者割合(%) ※	23.0%	28.3%	43.2%	10.8%

	中性脂肪	HDLコレステロール	LDLコレステロール	空腹時血糖	HbA1c
対象者数(人) ※	2,088	2,088	2,088	349	2,083
有所見者数(人) ※	610	104	1,064	177	1,591
有所見者割合(%) ※	29.2%	5.0%	51.0%	50.7%	76.4%

有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、
中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール : 39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、
空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者の有所見者割合を年度別に示す。

年度別 有所見者割合

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
BMI	対象者数(人) ※	2,126	2,155	2,088
	有所見者数(人) ※	521	509	480
	有所見者割合(%) ※	24.5%	23.6%	23.0%
腹囲	対象者数(人) ※	2,126	2,155	2,088
	有所見者数(人) ※	606	608	591
	有所見者割合(%) ※	28.5%	28.2%	28.3%
収縮期血圧	対象者数(人) ※	2,126	2,155	2,088
	有所見者数(人) ※	1,013	766	902
	有所見者割合(%) ※	47.6%	35.5%	43.2%
拡張期血圧	対象者数(人) ※	2,126	2,155	2,088
	有所見者数(人) ※	287	134	225
	有所見者割合(%) ※	13.5%	6.2%	10.8%
中性脂肪	対象者数(人) ※	2,122	2,153	2,088
	有所見者数(人) ※	653	668	610
	有所見者割合(%) ※	30.8%	31.0%	29.2%
HDLコレステロール	対象者数(人) ※	2,122	2,153	2,088
	有所見者数(人) ※	135	136	104
	有所見者割合(%) ※	6.4%	6.3%	5.0%
LDLコレステロール	対象者数(人) ※	2,122	2,153	2,088
	有所見者数(人) ※	1,230	1,110	1,064
	有所見者割合(%) ※	58.0%	51.6%	51.0%
空腹時血糖	対象者数(人) ※	293	299	349
	有所見者数(人) ※	141	152	177
	有所見者割合(%) ※	48.1%	50.8%	50.7%
HbA1c	対象者数(人) ※	2,113	2,149	2,083
	有所見者数(人) ※	1,558	1,660	1,591
	有所見者割合(%) ※	73.7%	77.2%	76.4%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

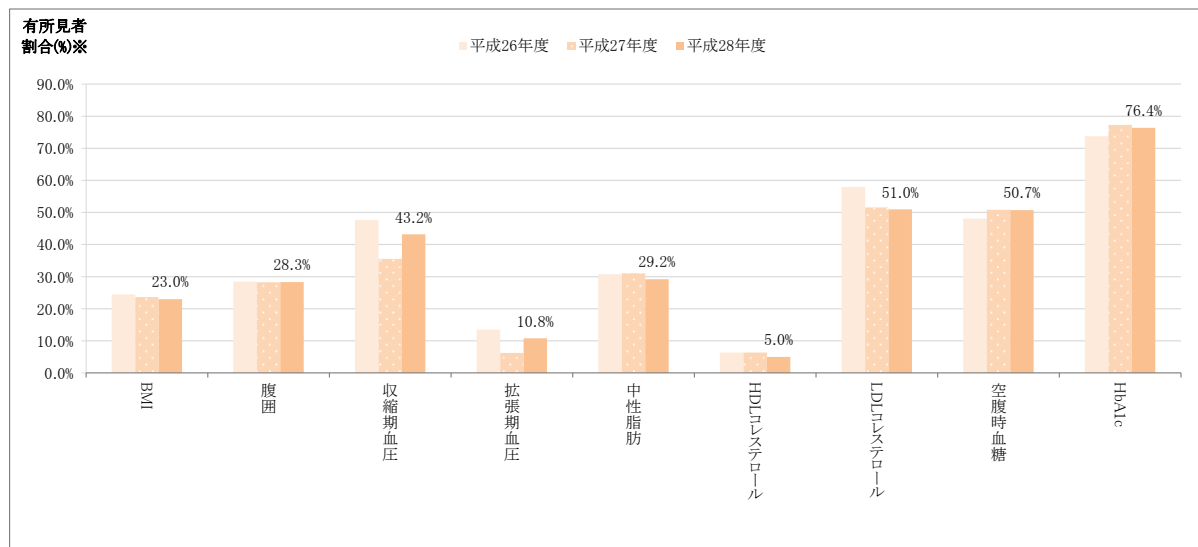
※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

年度別 有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

(2) 質問別回答状況

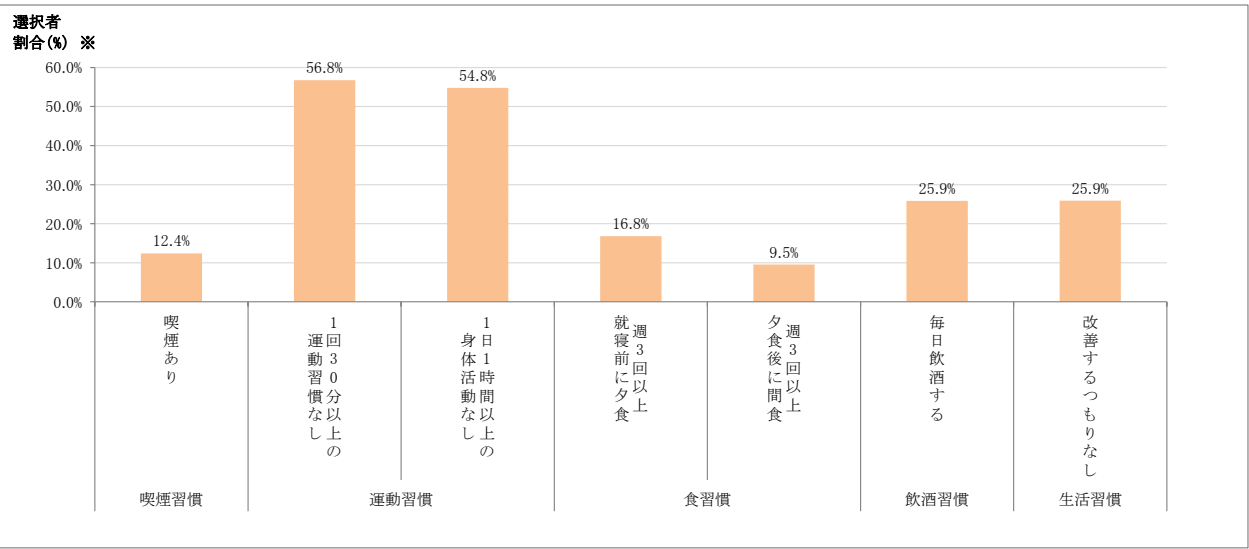
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況は以下の通りである。

質問別 回答状況

	喫煙習慣		運動習慣	
質問の選択肢	喫煙あり	1回30分以上の運動習慣なし	1日1時間以上の身体活動なし	
質問回答者数(人) ※	2,088	2,086	2,079	
選択者数(人) ※	259	1,184	1,139	
選択者割合(%) ※	12.4%	56.8%	54.8%	

	食習慣		飲酒習慣	生活習慣
質問の選択肢	週3回以上就寝前に夕食	週3回以上夕食後に間食	毎日飲酒する	改善するつもりなし
質問回答者数(人) ※	2,088	2,084	2,084	2,059
選択者数(人) ※	351	199	539	533
選択者割合(%) ※	16.8%	9.5%	25.9%	25.9%

質問別 選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。
※質問回答者数…質問に回答した人数。
※選択者数 …質問の選択肢を選択した人数。
※選択者割合 …質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

喫煙あり	…「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
1回30分以上の運動習慣なし	…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
1日1時間以上の身体活動なし	…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
週3回以上就寝前に夕食	…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
週3回以上夕食後に間食	…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
毎日飲酒する	…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
改善するつもりなし	…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況を年度別に示す。

年度・質問別 回答状況

			平成26年度	平成27年度	平成28年度
喫煙習慣	喫煙あり	質問回答者数(人) ※	2,126	2,153	2,088
		選択者数(人) ※	275	285	259
		選択者割合(%) ※	12.9%	13.2%	12.4%
運動習慣	1回30分以上の運動習慣なし	質問回答者数(人) ※	1,971	2,032	2,086
		選択者数(人) ※	1,162	1,173	1,184
		選択者割合(%) ※	59.0%	57.7%	56.8%
	1日1時間以上の身体活動なし	質問回答者数(人) ※	1,966	2,028	2,079
		選択者数(人) ※	1,171	1,149	1,139
		選択者割合(%) ※	59.6%	56.7%	54.8%
食習慣	週3回以上就寝前に夕食	質問回答者数(人) ※	1,971	2,034	2,088
		選択者数(人) ※	346	368	351
		選択者割合(%) ※	17.6%	18.1%	16.8%
	週3回以上夕食後に間食	質問回答者数(人) ※	1,974	2,032	2,084
		選択者数(人) ※	198	190	199
		選択者割合(%) ※	10.0%	9.4%	9.5%
飲酒習慣	毎日飲酒する	質問回答者数(人) ※	1,984	2,048	2,084
		選択者数(人) ※	500	523	539
		選択者割合(%) ※	25.2%	25.5%	25.9%
生活習慣	改善するつもりなし	質問回答者数(人) ※	1,953	2,016	2,059
		選択者数(人) ※	542	542	533
		選択者割合(%) ※	27.8%	26.9%	25.9%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

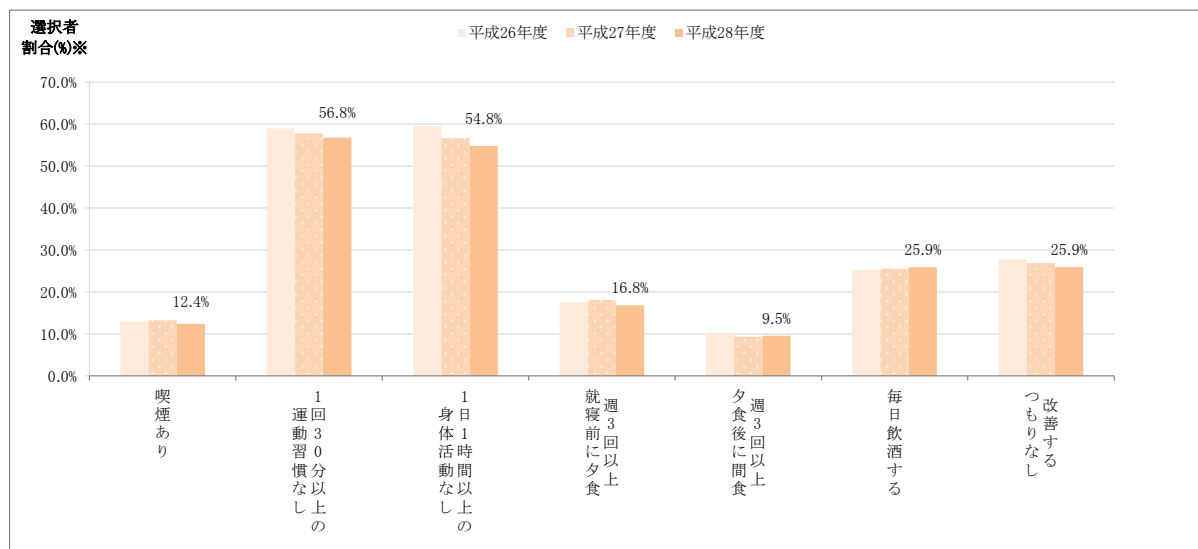
※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

年度・質問別 選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

(3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況

特定健康診査受診状況別に、生活習慣病の医療機関受診状況を分析した結果を以下に示す。特定健康診査受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査受診者全体の47.4%である。特定健康診査未受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査未受診者全体の45.6%である。

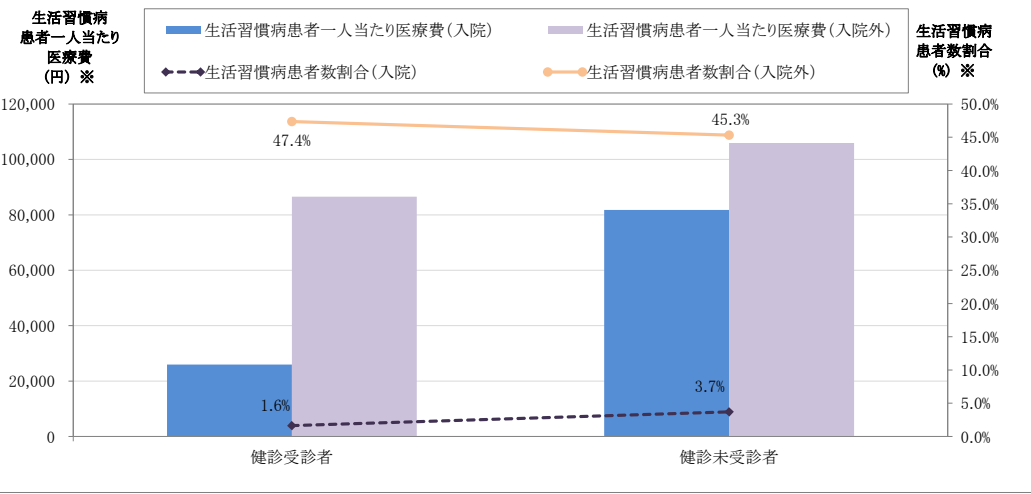
特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況

	人数(人)	構成比(%)	生活習慣病医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
健診受診者	2,088	45.1%	882,256	85,600,168	86,482,424
健診未受診者	2,537	54.9%	7,686,332	121,831,855	129,518,187
合計	4,625		8,568,588	207,432,023	216,000,611

	生活習慣病患者数 ※						生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
	入院		入院外		合計 ※		入院	入院外	合計
	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)			
健診受診者	34	1.6%	989	47.4%	990	47.4%	25,949	86,552	87,356
健診未受診者	94	3.7%	1,150	45.3%	1,157	45.6%	81,769	105,941	111,943
合計	128	2.8%	2,139	46.2%	2,147	46.4%	66,942	96,976	100,606

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。
※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。
※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区分けなく集計した実人数。

特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。
※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

4. 特定健康診査実施状況に基づく課題と対策

課題と対策は以下の通りである。

◆特定健康診査受診率

平成28年度特定健康診査受診率47.2%は、市区町村国保の平成29年度到達目標値60%に未到達である。受診率向上を目指し、受診勧奨の取り組みをさらに行う必要がある。

※KDBより算出

◆有所見者の状況

HbA1c、LDLコレステロール、空腹時血糖の有所見者割合が高い。特定健康診査の結果を活用することで被保険者に生活習慣を見直すきっかけを提供し、生活習慣病を予防する。

※健康診査データより算出

◆質問票の回答状況

喫煙習慣では「喫煙あり」12.4%、飲酒習慣では「毎日飲酒する」25.9%、生活習慣では「改善するつもりなし」25.9%である。ポピュレーションアプローチで生活習慣改善を促す取り組みが必要である。

※健康診査データより算出

第4章 特定保健指導の実施状況

1. 特定保健指導の実施率

平成20年度から平成29年度における、特定保健指導の実施状況等は以下の通りである。

特定保健指導実施率及び目標値

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
特定保健指導対象者数(人)	293	280	255	353	361
特定保健指導利用者数(人)	58	104	115	155	175
特定保健指導実施者数(人)※	58	95	95	135	150
特定保健指導実施率(%)※	19.8%	33.9%	37.3%	38.2%	41.6%
実施率目標値(%)	20.0%	25.0%	30.0%	40.0%	45.0%
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定保健指導対象者数(人)	339	328	316	281	－
特定保健指導利用者数(人)	162	165	155	155	－
特定保健指導実施者数(人)※	147	157	149	145	－
特定保健指導実施率(%)※	43.4%	47.9%	47.2%	51.6%	－
実施率目標値(%)	44.0%	48.0%	52.0%	56.0%	60.0%

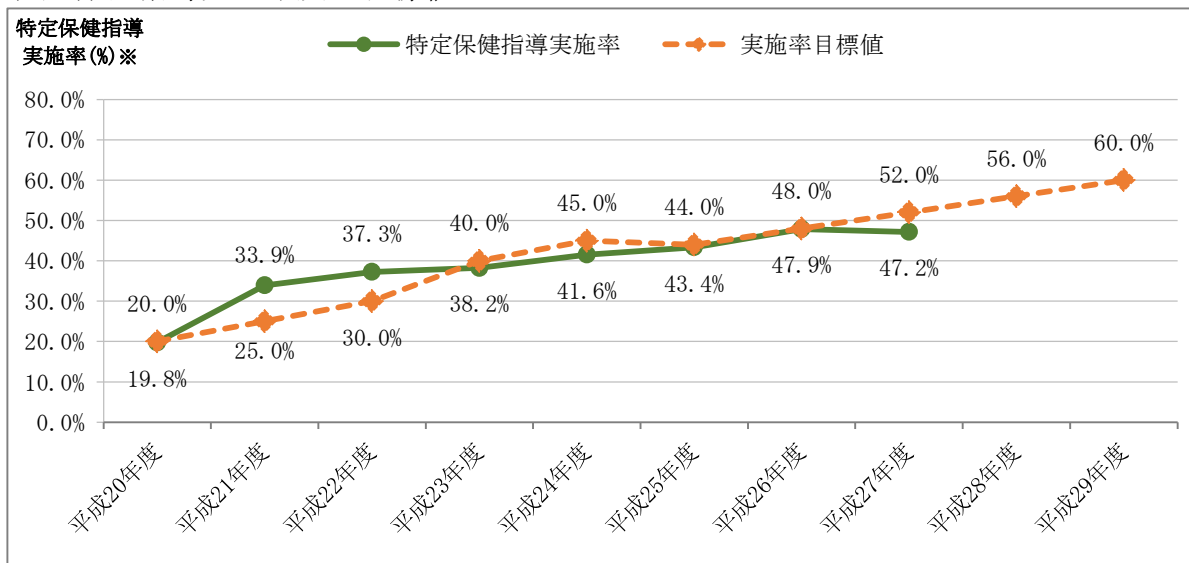
特定保健指導対象者数、特定保健指導利用者数、特定保健指導実施者数、特定保健指導実施率は法定報告値。

※特定保健指導実施者数…特定保健指導を終了した人数。

※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合。

※平成29年度の実績は、実施中のため集計できず。

特定保健指導実施率及び目標値



特定保健指導実施率は法定報告値。

※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合。

支援レベル別の特定保健指導の実施状況等は以下の通りである。

積極的支援実施状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
積極的支援対象者数(人)	70	72	66	107	91
積極的支援利用者数(人)	26	29	30	53	52
積極的支援実施者数(人)※	26	24	24	35	27
積極的支援実施率(%)※	37.1%	33.3%	36.4%	32.7%	29.7%

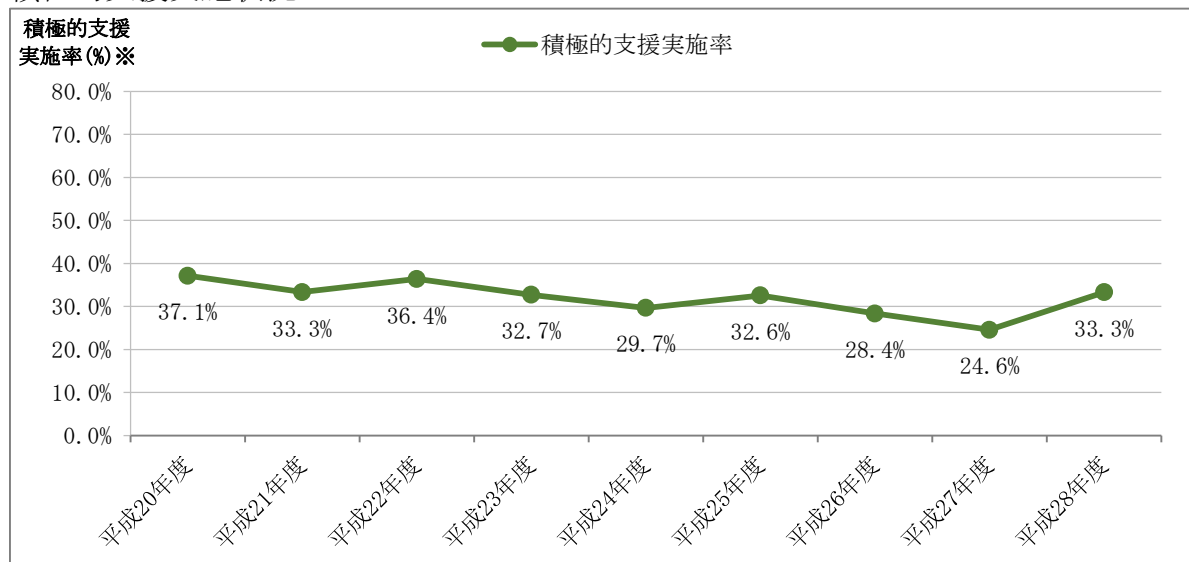
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
積極的支援対象者数(人)	86	67	57	57
積極的支援利用者数(人)	38	25	17	26
積極的支援実施者数(人)※	28	19	14	19
積極的支援実施率(%)※	32.6%	28.4%	24.6%	33.3%

積極的支援対象者数、積極的支援利用者数、積極的支援実施者数、積極的支援実施率は法定報告値。

※積極的支援実施者数…積極的支援を終了した人数。

※積極的支援実施率…積極的支援対象者に対する積極的支援実施者の割合。

積極的支援実施状況



積極的支援実施率は法定報告値。

※積極的支援実施率…積極的支援対象者に対する積極的支援実施者の割合。

動機付け支援実施状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
動機付け支援対象者数(人)	223	208	189	246	270
動機付け支援利用者数(人)	32	75	85	102	123
動機付け支援実施者数(人)※	32	71	71	100	123
動機付け支援実施率(%)※	14.3%	34.1%	37.6%	40.7%	45.6%

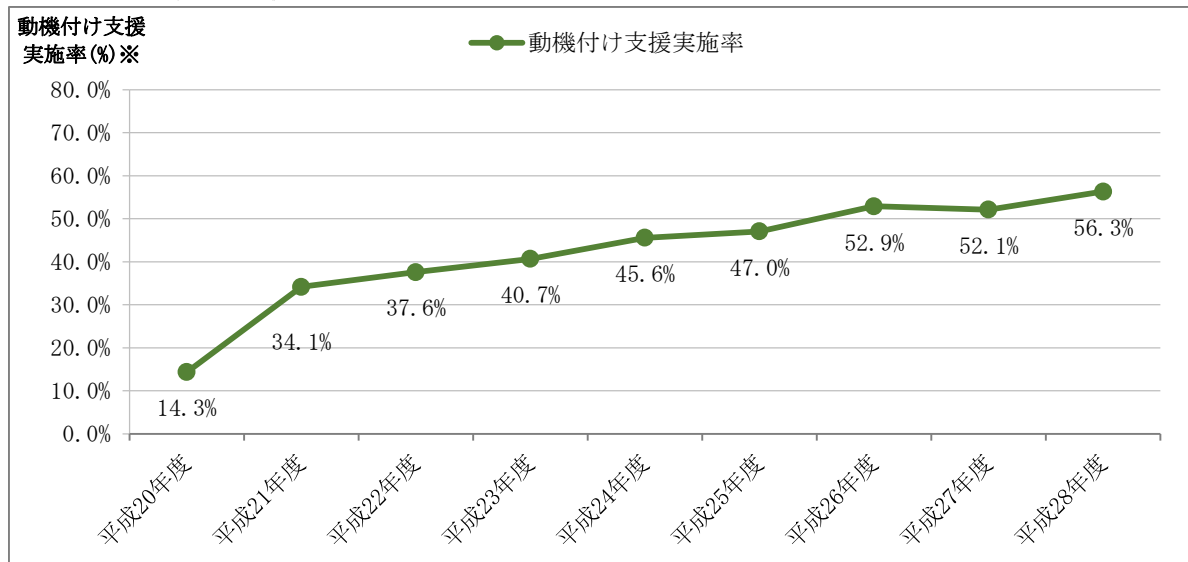
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
動機付け支援対象者数(人)	253	261	259	224
動機付け支援利用者数(人)	124	140	138	129
動機付け支援実施者数(人)※	119	138	135	126
動機付け支援実施率(%)※	47.0%	52.9%	52.1%	56.3%

動機付け支援対象者数、動機付け支援利用者数、動機付け支援実施者数、動機付け支援実施率は法定報告値。

※動機付け支援実施者数…動機付け支援を終了した人数。

※動機付け支援実施率…動機付け支援対象者に対する動機付け支援実施者の割合。

動機付け支援実施状況



動機付け支援実施率は法定報告値。

※動機付け支援実施率…動機付け支援対象者に対する動機付け支援実施者の割合。

次に、国保データベース(KDB)システムより集計した結果を示す。

平成28年度における、特定保健指導の支援対象者割合は同規模・国より高く、特定保健指導の実施率は県・同規模・国より高い状況である。

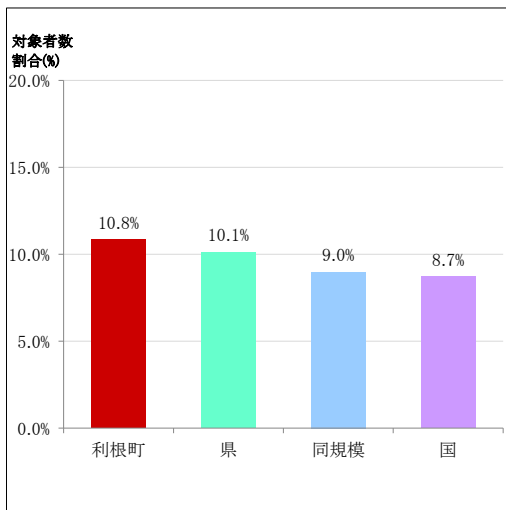
特定保健指導実施状況(平成28年度)

	動機付け支援 対象者数割合	積極的支援 対象者数割合	支援対象者数割合	特定保健指導 実施率
利根町	10.8%	2.8%	13.6%	51.2%
県	10.1%	4.0%	14.0%	28.8%
同規模	9.0%	3.3%	12.3%	37.5%
国	8.7%	3.2%	12.0%	21.1%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。

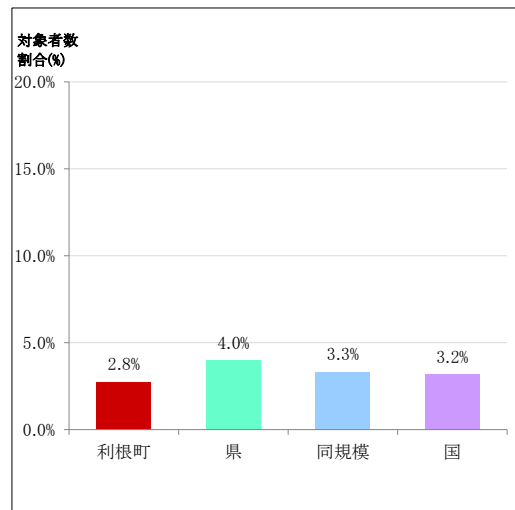
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

動機付け支援対象者数割合(平成28年度)



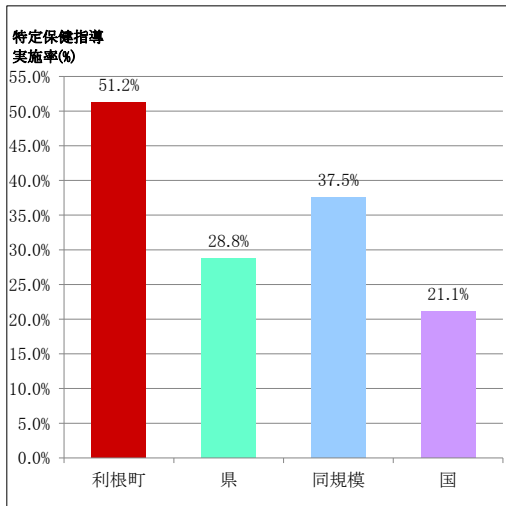
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

積極的支援対象者数割合(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

特定保健指導実施率(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

本町の平成26年度から平成28年度における、特定保健指導の実施状況を年度別に示す。
平成28年度の特定保健指導実施率51.2%は平成26年度47.9%より3.3ポイント上昇している。

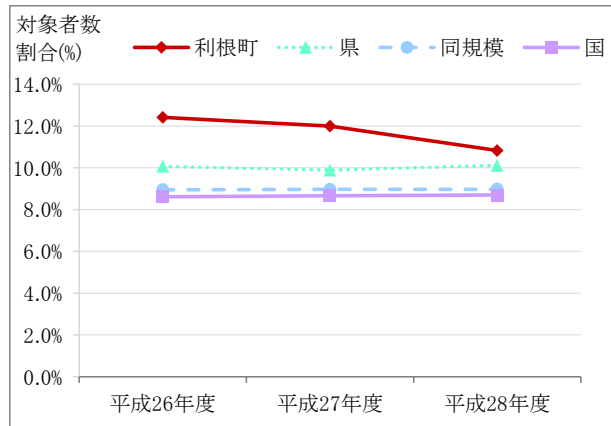
年度別 特定保健指導実施状況

	動機付け支援 対象者数割合			積極的支援 対象者数割合			支援対象者数割合			特定保健指導実施率		
	平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度	平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度	平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度	平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度
利根町	12.4%	12.0%	10.8%	3.2%	2.6%	2.8%	15.6%	14.6%	13.6%	47.9%	47.9%	51.2%
県	10.1%	9.9%	10.1%	4.3%	4.1%	4.0%	14.4%	14.0%	14.0%	26.7%	26.3%	28.8%
同規模	8.9%	9.0%	9.0%	3.7%	3.4%	3.3%	12.6%	12.4%	12.3%	32.4%	35.5%	37.5%
国	8.6%	8.7%	8.7%	3.4%	3.3%	3.2%	12.0%	12.0%	12.0%	19.9%	20.2%	21.1%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。

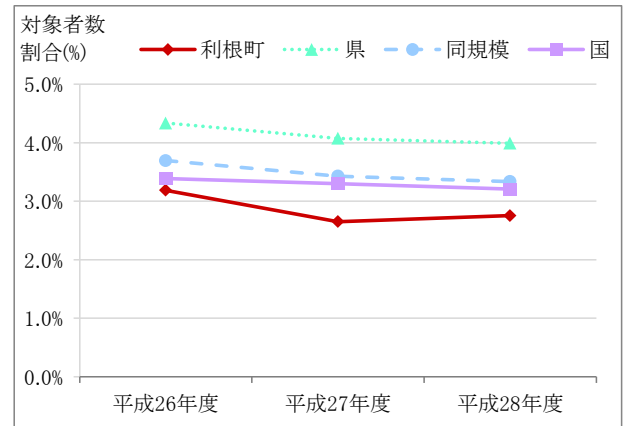
出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 動機付け支援対象者数割合



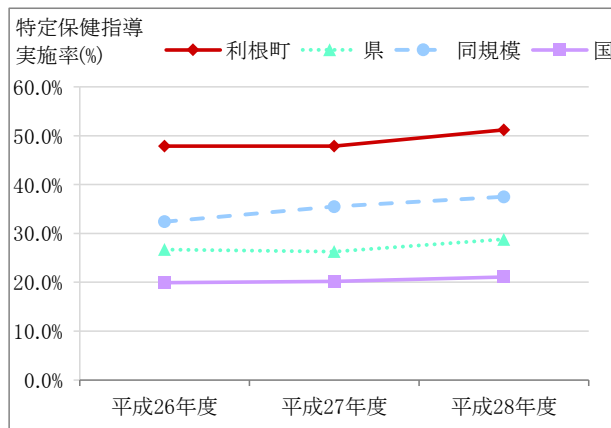
出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 積極的支援対象者数割合



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 特定保健指導実施率



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

2. 特定保健指導に係る主な取り組み

特定保健指導に係る、これまでの主な取り組みを以下に示す。

実施 年度	取り組み	目的	概要
平成25年度 から 平成29年度	特定保健指導利用勧奨	特定保健指導利用率の向上	利用券を送付後、一定の期間が経過した時点で利用の申し込みがない者や早急な受診が必要な者に対しては、訪問を実施し、面接日を休日や夜間に設定するなど、利用しやすい環境づくりに努める。

3. 特定保健指導の効果分析

特定保健指導の効果について、平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況より分析する。基準該当379人、予備群該当169人である。

メタボリックシンドローム該当状況

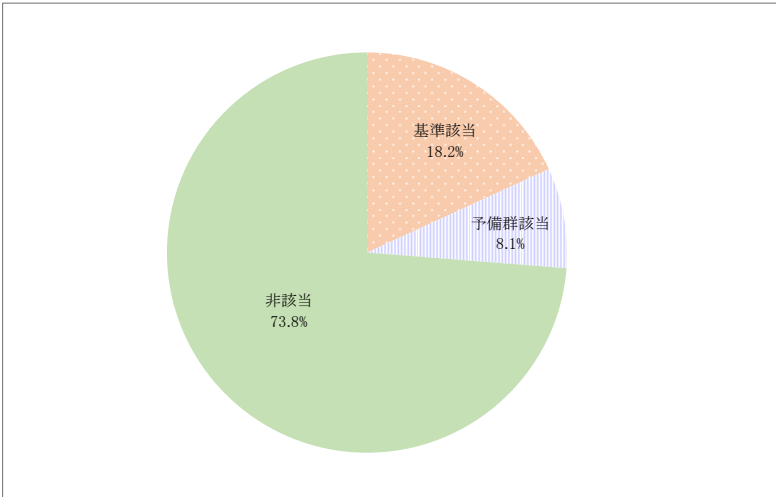
	特定健康診査 受診者(人)	該当レベル			
		基準該当	予備群該当	非該当	判定不能
該当者数(人)	2,088	379	169	1,540	0
割合※(%)	－	18.2%	8.1%	73.8%	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

メタボリックシンドローム該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※メタボリックシンドローム判定基準

腹囲	追加リスク (①血糖 ②脂質 ③血圧)	該当状況
≥85cm (男性)	2つ以上該当	メタボリックシンドローム基準該当者
≥90cm (女性)	1つ該当	メタボリックシンドローム予備群該当者

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が110mg/dl以上

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者も対象となる。

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況を年度別に示す。平成28年度基準該当18.2%は平成26年度17.1%より上昇しており、平成28年度予備群該当8.1%は平成26年度8.7%より低下している。

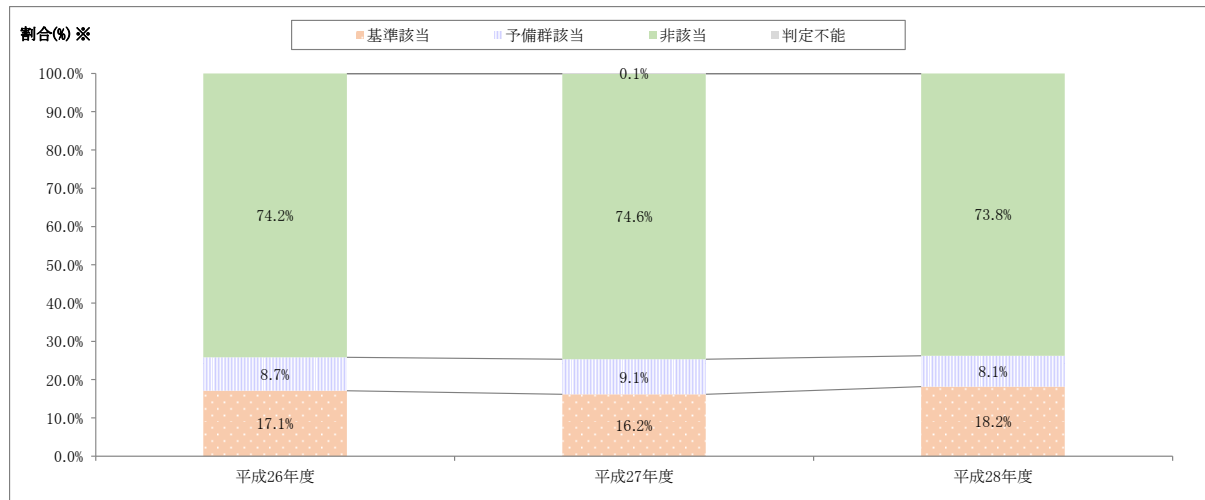
年度別 メタボリックシンドローム該当状況

年度	健診受診者数(人)	
平成26年度	2,126	
平成27年度	2,155	
平成28年度	2,088	

年度	基準該当		予備群該当		非該当		判定不能	
	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成26年度	364	17.1%	185	8.7%	1,577	74.2%	0	0.0%
平成27年度	349	16.2%	197	9.1%	1,607	74.6%	2	0.1%
平成28年度	379	18.2%	169	8.1%	1,540	73.8%	0	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。
資格確認日…各年度末時点。
※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年度別 メタボリックシンドローム該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。
資格確認日…各年度末時点。
※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

4. 特定保健指導対象者の分析

(1) 保健指導レベル該当状況

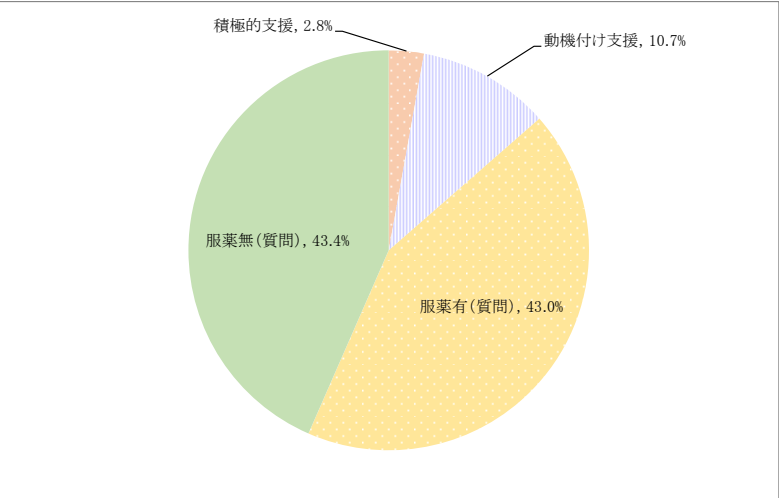
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、保健指導レベル該当状況は以下の通りである。積極的支援対象者は59人、動機付け支援対象者は224人である。

保健指導レベル該当状況

	健診受診者数 (人)	該当レベル					
		特定保健指導対象者(人)			情報提供		判定不能
			積極的支援	動機付け支援	服薬有(質問)	服薬無(質問)	
該当者数(人)	2,088	283	59	224	898	907	0
割合※(%)	-	13.6%	2.8%	10.7%	43.0%	43.4%	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。
※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。
※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

※特定保健指導の対象者(階層化の基準)

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血压		40歳-64歳	65歳-74歳
≥85cm (男性) ≥90cm (女性)	2つ以上該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当			
上記以外でBMI ≥25	3つ該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当			
	1つ該当			

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。
※追加リスクの基準値は以下の通りである。
①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP値)5.6%以上(空腹時血糖及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)
②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満
③血压:収縮期血压130mmHg以上、または拡張期血压85mmHg以上
※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。
※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

また、年齢階層別保健指導レベル該当状況は以下の通りである。

年齢階層別 保健指導レベル該当状況

年齢階層	健診受診者数(人)		特定保健指導対象者数(人)			
			積極的支援		動機付け支援	
			人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
40歳 ～ 44歳	56	15	7	12.5%	8	14.3%
45歳 ～ 49歳	47	13	7	14.9%	6	12.8%
50歳 ～ 54歳	49	12	5	10.2%	7	14.3%
55歳 ～ 59歳	86	20	12	14.0%	8	9.3%
60歳 ～ 64歳	272	40	28	10.3%	12	4.4%
65歳 ～ 69歳	776	84	0	0.0%	84	10.8%
70歳 ～	802	99	0	0.0%	99	12.3%
合計	2,088	283	59	2.8%	224	10.7%

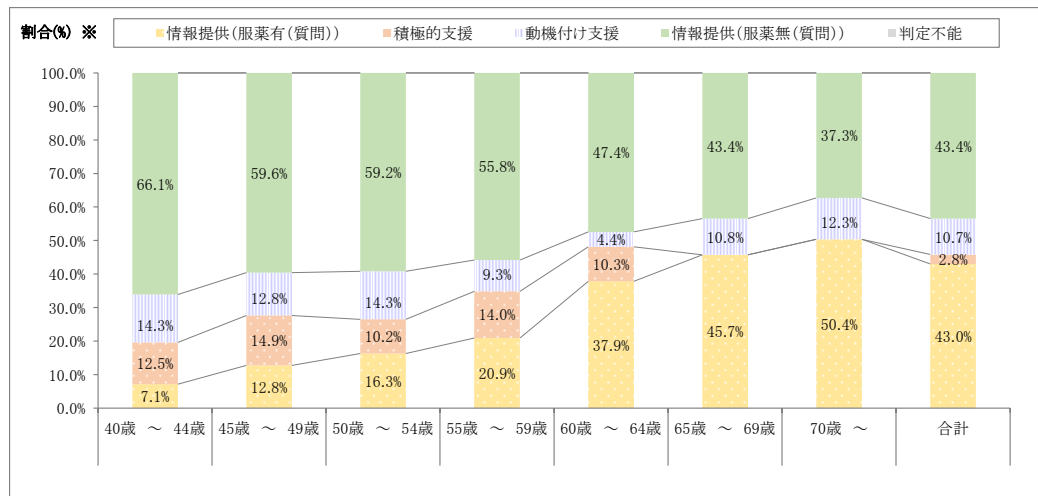
年齢階層	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
40歳 ～ 44歳	56	4	7.1%	37	66.1%	0	0.0%
45歳 ～ 49歳	47	6	12.8%	28	59.6%	0	0.0%
50歳 ～ 54歳	49	8	16.3%	29	59.2%	0	0.0%
55歳 ～ 59歳	86	18	20.9%	48	55.8%	0	0.0%
60歳 ～ 64歳	272	103	37.9%	129	47.4%	0	0.0%
65歳 ～ 69歳	776	355	45.7%	337	43.4%	0	0.0%
70歳 ～	802	404	50.4%	299	37.3%	0	0.0%
合計	2,088	898	43.0%	907	43.4%	0	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年齢階層別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

平成26年度から平成28年度における、保健指導レベル該当状況を年度別に示す。平成28年度積極的支援59人は平成26年度70人より減少しており、平成28年度動機付け支援224人は平成26年度262人より減少している。

年度別 保健指導レベル該当状況

年度	健診受診者数(人)	特定保健指導対象者数(人)				
			積極的支援		動機付け支援	
			人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成26年度	2,126	332	70	3.3%	262	12.3%
平成27年度	2,155	316	57	2.6%	259	12.0%
平成28年度	2,088	283	59	2.8%	224	10.7%

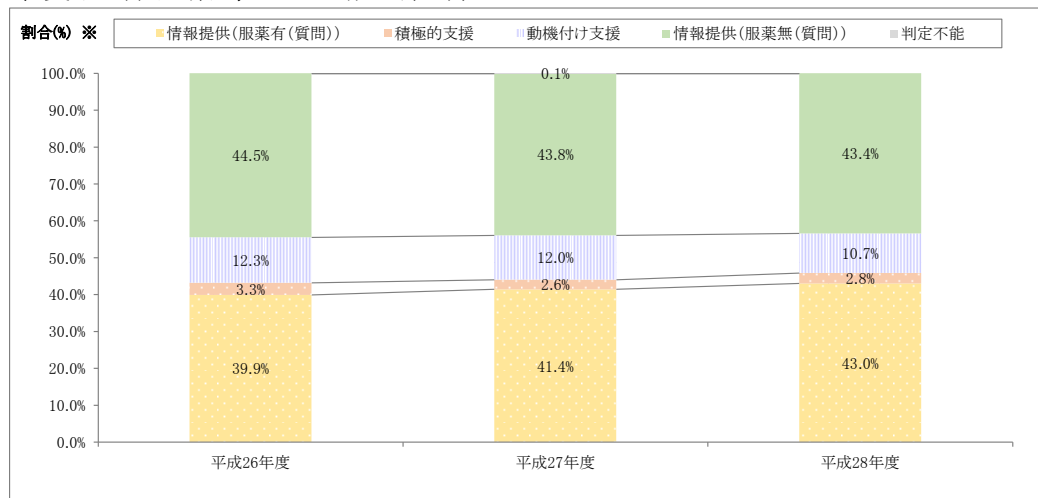
年度	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成26年度	2,126	848	39.9%	946	44.5%	0	0.0%
平成27年度	2,155	892	41.4%	944	43.8%	3	0.1%
平成28年度	2,088	898	43.0%	907	43.4%	0	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年度別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

(2) 特定保健指導リスク因子別該当状況

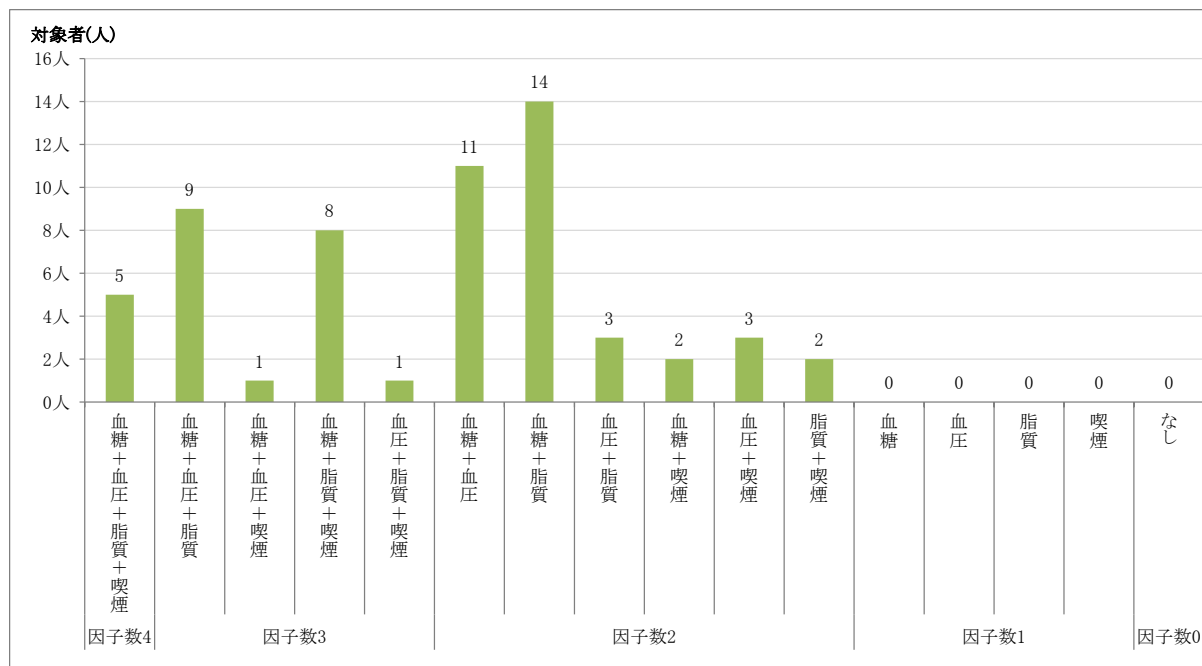
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況を以下に示す。

特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

特定保健指導対象者	リスク判定 ※ (該当に●)				リスク因子数	リスク因子組み合わせ	対象者	
	① 血糖	② 血圧	③ 脂質	④ 喫煙			283人	
積極的支援	●	●	●	●	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	5人	59人 21%
	●	●	●		因子数3	血糖＋血圧＋脂質	9人	
	●	●		●		血糖＋血圧＋喫煙	1人	
	●		●	●		血糖＋脂質＋喫煙	8人	
		●	●	●		血圧＋脂質＋喫煙	1人	
	●	●			因子数2	血糖＋血圧	11人	
	●		●			血糖＋脂質	14人	
		●	●			血圧＋脂質	3人	
	●			●		血糖＋喫煙	2人	
		●		●		血圧＋喫煙	3人	
			●	●		脂質＋喫煙	2人	
	●				因子数1	血糖	0人	
		●				血圧	0人	
			●			脂質	0人	
				●		喫煙	0人	
					因子数0	なし	0人	
動機付け支援	●	●	●	●	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	6人	224人 79%
	●	●	●		因子数3	血糖＋血圧＋脂質	32人	
	●	●		●		血糖＋血圧＋喫煙	7人	
	●		●	●		血糖＋脂質＋喫煙	8人	
		●	●	●		血圧＋脂質＋喫煙	2人	
	●	●			因子数2	血糖＋血圧	43人	
	●		●			血糖＋脂質	30人	
		●	●			血圧＋脂質	9人	
	●			●		血糖＋喫煙	5人	
		●		●		血圧＋喫煙	2人	
			●	●		脂質＋喫煙	1人	
	●				因子数1	血糖	43人	
		●				血圧	25人	
			●			脂質	11人	
				●		喫煙	0人	
					因子数0	なし	0人	

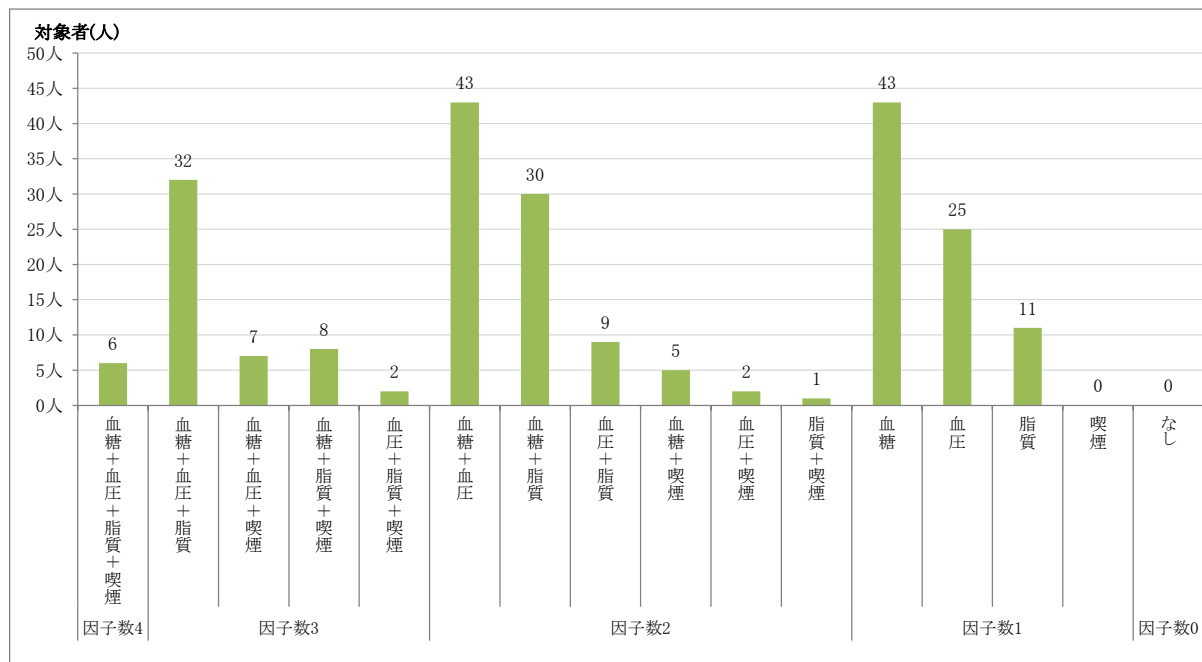
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。
※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。
リスク判定の詳細は以下の通りとする。
①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)
②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

積極的支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。

動機付け支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。

(3) 特定保健指導対象者と非対象者の医療費の比較

平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)の積極的支援及び動機付け支援の該当者を「対象者」とし、情報提供の該当者を「非対象者」とする。ただし、情報提供の該当者には質問票で服薬有と回答した者が含まれるため、「非対象者」を「非対象者(服薬有)」と「非対象者(服薬無)」に分ける。特定保健指導により「対象者」の生活習慣改善を促し、服薬開始を防ぐことが重要である。

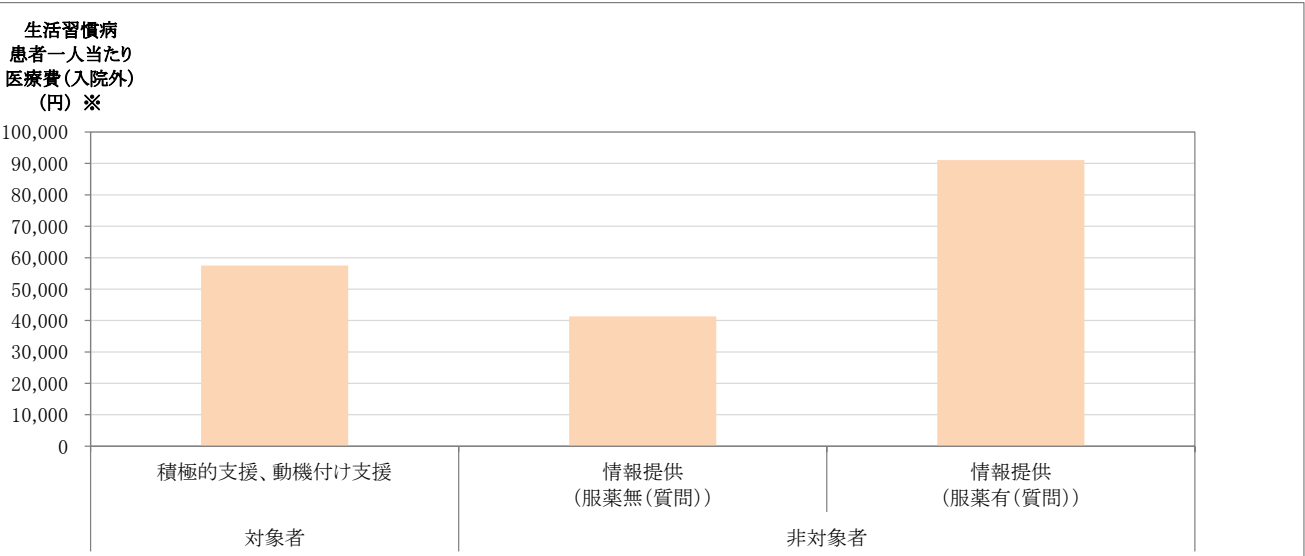
特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病医療費

		人数(人)	生活習慣病医療費(円) ※			生活習慣病患者数(人) ※		
			入院	入院外	合計	入院	入院外	合計 ※
対象者	積極的支援、動機付け支援	283	4,979	2,243,433	2,248,412	1	39	39
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	907	2,897	2,604,259	2,607,156	1	63	64
	情報提供 (服薬有(質問))	898	874,380	80,752,476	81,626,856	32	887	887

		人数(人)	生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
対象者	積極的支援、動機付け支援	283	4,979	57,524	57,652
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	907	2,897	41,337	40,737
	情報提供 (服薬有(質問))	898	27,324	91,040	92,026

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。
※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。
※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区別なく集計した実人数。

特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病患者一人当たり医療費(入院外)



データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。
※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

5. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策

課題と対策は以下の通りである。

◆特定保健指導実施率

平成28年度特定保健指導実施率51.2%は、市区町村国保の平成29年度到達目標値60%に未到達である。実施率向上を目指し、利用勧奨の取り組みをさらに行う必要がある。

※KDBより算出

◆メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当状況

メタボリックシンドローム基準該当割合は18.2%、予備群該当割合は8.1%である。また、積極的支援対象者割合は2.8%、動機付け支援対象者割合は10.7%である。メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当者数を減少させるため、年齢が比較的若い対象者に対して優先的に指導する等、効果的・効率的な特定保健指導を実施する必要がある。

※健康診査データより算出

第5章 特定健康診査等実施計画

1. 目標

国では、市区町村国保において、計画期間の最終年度である平成35年度までに特定健康診査受診率60.0%以上、特定保健指導実施率60.0%以上、特定保健指導対象者の減少率25.0%以上を達成することとしている。本市においては各年度の目標値を以下の通り設定する。

目標値

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成35年度 (国基準)
特定健康診査受診率(%)	49.0%	52.0%	54.0%	56.0%	58.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導実施率(%)	48.0%	50.0%	53.0%	55.0%	57.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導対象者の 減少率(%)※						25.0%	25.0%以上

※平成20年度比

2. 対象者数推計

(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

平成30年度から平成35年度までの特定健康診査対象者数及び受診者数について、各年度の見込みを示す。

特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査対象者数(人)	4,106	3,810	3,543	3,355	3,074	2,717
特定健康診査受診率(%) (目標値)	49.0%	52.0%	54.0%	56.0%	58.0%	60.0%
特定健康診査受診者数(人)	2,011	1,981	1,913	1,878	1,782	1,630

年齢階層別 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査 対象者数(人)	40歳～64歳	1,542	1,406	1,273	1,169	1,045	957
	65歳～74歳	2,564	2,404	2,270	2,186	2,029	1,760
特定健康診査 受診者数(人)	40歳～64歳	462	449	432	420	418	401
	65歳～74歳	1,549	1,532	1,481	1,458	1,364	1,229

(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

平成30年度から平成35年度までの特定保健指導対象者数及び実施者数について、各年度の見込みを示す。

特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定保健指導対象者数(人)	327	321	315	314	304	285
特定保健指導実施率(%) (目標値)	48.0%	50.0%	53.0%	55.0%	57.0%	60.0%
特定保健指導実施者数(人)	157	160	167	172	173	170

支援レベル別 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

			平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
積極的 支援	対象者数(人)	40歳～64歳	102	103	102	104	105	103
	実施者数(人)	40歳～64歳	29	35	43	49	55	61
動機付け 支援	対象者数(人)	40歳～64歳	42	42	42	42	43	43
		65歳～74歳	183	176	171	168	156	139
	実施者数(人)	40歳～64歳	21	22	23	23	24	25
		65歳～74歳	107	103	101	100	94	84

3. 実施方法

(1) 特定健康診査の実施方法

ア. 対象者

実施年度中に40歳～74歳になる被保険者(実施年度中に75歳になる75歳未満の者も含む)。ただし、妊産婦、刑務所入所者、海外在住、長期入院等厚生労働省令で定める除外規定に該当する者は対象者から除くものとする。

イ. 実施場所

委託契約を結んだ医療機関等で実施する。

ウ. 実施項目

国が定める対象者全員に実施する「基本的な健診項目」と、医師が必要と判断した場合に実施する「詳細な健診項目」に基づき実施する。

健診項目

■ 基本的な健診項目(全員に実施)
○質問票(服薬歴、喫煙歴等) ○身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)
○血圧測定 ○理学的検査(身体診察) ○尿検査(尿糖、尿蛋白)
○血液検査
・ 脂質検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)
・ 血糖検査(空腹時血糖またはHbA1c)
・ 肝機能検査(AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GT(γ -GTP))
■ 詳細な健診項目(医師が必要と判断した場合に実施)
○心電図 ○眼底検査 ○貧血検査(赤血球、血色素量、ヘマトクリット値)
○血清クレアチニン検査(eGFRによる腎機能の評価を含む)

エ. 実施時期

6月から11月に実施する。

オ. 案内方法

対象者に、特定健康診査受診券と受診案内を個別に発送する。また、広報やホームページ等で周知を図る。

(2) 特定保健指導の実施方法

ア. 対象者

国が定める「特定保健指導対象者の選定基準」に基づき、特定健康診査の結果を踏まえ、内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因数による階層化を行い、対象者を抽出する。

ただし、質問票により服薬中と判断された者は、医療機関における継続的な医学的管理のもとでの指導が適当であるため、対象者から除くこととする。また、65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみ実施する。

特定保健指導対象者の選定基準

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血圧		40歳-64歳	65歳-74歳
≥ 85 cm (男性) ≥ 90 cm (女性)	2つ以上該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当			
上記以外でBMI ≥ 25	3つ該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当			
	1つ該当			

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c (NGSP値) 5. 6%以上(空腹時血糖及びHbA1c (NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

イ. 実施場所

委託契約を結んだ医療機関等で実施する。

ウ. 実施項目

保健指導レベルに応じた内容の保健指導を実施する。

保健指導の内容

	支援形態	支援内容
積極的支援	a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、 または1グループ当たりおおむね 80分以上のグループ支援。 b. 3カ月以上の継続支援 個別支援、グループ支援の他、電 話、e-mail等の通信手段を組み合 わせて行う。 c. 3カ月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行 う。	特定健康診査の結果から、対象者自らが自分の身体に起こっている変化を理解し、生活習慣改善の必要性を実感できるような働きかけを行う。また、具体的に実践可能な行動目標を対象者が選択できるように支援する。 支援者は目標達成のために必要な支援計画を立て、行動が継続できるように定期的・継続的に介入する。
動機付け支援	a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、 または1グループ当たりおおむね 80分以上のグループ支援。 b. 3カ月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行 う。	対象者自らが、自分の生活習慣の改善すべき点を自覚することで行動目標を設定し、目標達成に向けた取り組みが継続できるように動機付け支援を行う。

エ. 実施時期

7月から翌年5月に実施する。

オ. 案内方法

対象者に対して、特定保健指導利用券を発送する。

4. 実施スケジュール

	実施項目	当年度												次年度			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
特定健康診査	対象者抽出	↔															
	受診券送付	↔	↔														
	特定健康診査実施			↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔							
	未受診者受診勧奨							↔									
特定保健指導	対象者抽出				↔	↔	↔	↔	↔	↔							
	利用券送付				↔	↔	↔	↔	↔	↔							
	特定保健指導実施				↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔		
	未利用者利用勧奨				↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔		
	前年度の評価								↔								
	次年度の計画								↔								

1. 個人情報保護の保護

(1) 個人情報保護関係規定の遵守

個人情報の保護に関する法律及び同法に基づくガイドライン等に準じて、厳格な運用管理を行い、役員・職員の義務(データの正確性の確保、漏洩防止措置、従業者の監督、委託先の監督)について周知を図る。

また、外部委託を行う場合は個人情報の厳重な管理や、目的外使用の禁止等を契約書に明示し、委託先の契約遵守状況を管理する。

(2) データの管理

特定健康診査・特定保健指導結果のデータの保存年限は原則5年とし、保存期間経過後適切に破棄する。また、他の医療保険に異動する等で被保険者でなくなった場合は、異動年度の翌年度末まで保管し、その後適切に破棄する。

2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知

法第19条3において、「保険者は、特定健康診査等実施計画を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。」とあるため、広報、ホームページ等で公表し、広く周知を図る。

3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し

(1) 評価

特定健康診査の受診率、特定保健指導の実施率、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率等について、客観的に評価を行う。

(2) 計画の見直し

計画の見直しについては、毎年度目標の達成状況を評価し、必要に応じて見直しを行うものとする。

4. 事業運営上の留意事項

(1) 各種検(健)診等との連携

特定健康診査の実施に当たっては、健康増進法及び介護保険法に基づき実施する検(健)診等についても可能な限り連携して実施するものとする。

(2) 健康づくり事業との連携

特定健康診査・特定保健指導の対象となる年代だけでなく、生活習慣病予防のためには、40歳より若い世代へ働きかけ、生活習慣病のリスクの周知や日々の生活スタイルを見直していくことが重要になる。そのためには、関係部署が実施する保健事業とも連携しながら、生活習慣病予防を推進していく必要がある。

年度別 特定健康診査結果分析

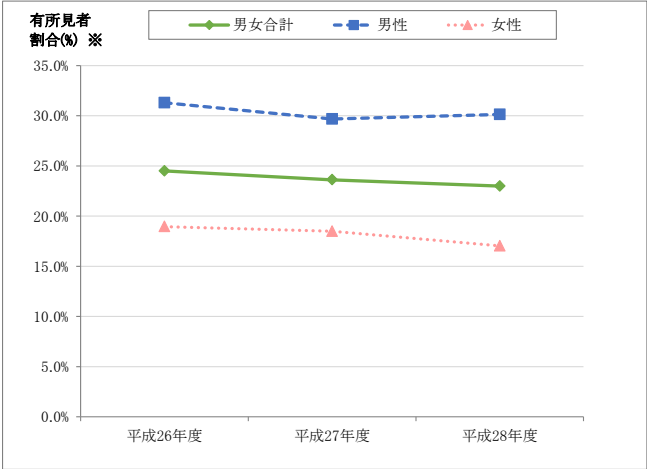
1. 有所見者割合

平成26年度から平成28年度の特定健康診査受診者における有所見者割合を年度別に示す。

年度別 有所見者割合 (BMI)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	2,126	2,155	2,088
	有所見者数(人) ※	521	509	480
	有所見者割合(%) ※	24.5%	23.6%	23.0%
男性	対象者数(人) ※	955	987	949
	有所見者数(人) ※	299	293	286
	有所見者割合(%) ※	31.3%	29.7%	30.1%
女性	対象者数(人) ※	1,171	1,168	1,139
	有所見者数(人) ※	222	216	194
	有所見者割合(%) ※	19.0%	18.5%	17.0%

年度別 有所見者割合 (BMI)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

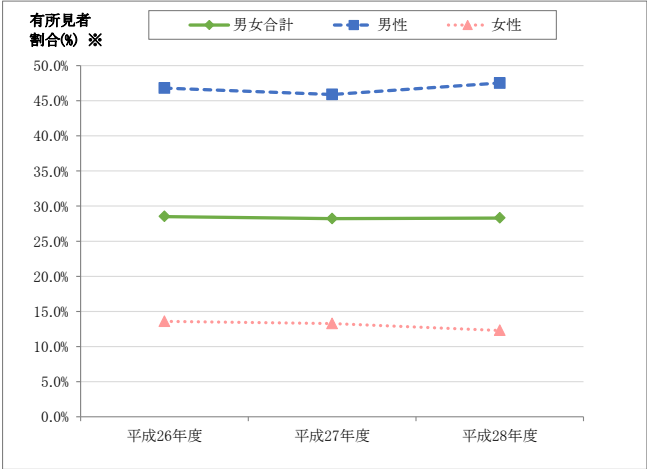
保健指導判定値により有所見を判定する。

BMI:25以上

年度別 有所見者割合(腹囲)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	2,126	2,155	2,088
	有所見者数(人) ※	606	608	591
	有所見者割合(%) ※	28.5%	28.2%	28.3%
男性	対象者数(人) ※	955	987	949
	有所見者数(人) ※	447	453	451
	有所見者割合(%) ※	46.8%	45.9%	47.5%
女性	対象者数(人) ※	1,171	1,168	1,139
	有所見者数(人) ※	159	155	140
	有所見者割合(%) ※	13.6%	13.3%	12.3%

年度別 有所見者割合(腹囲)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

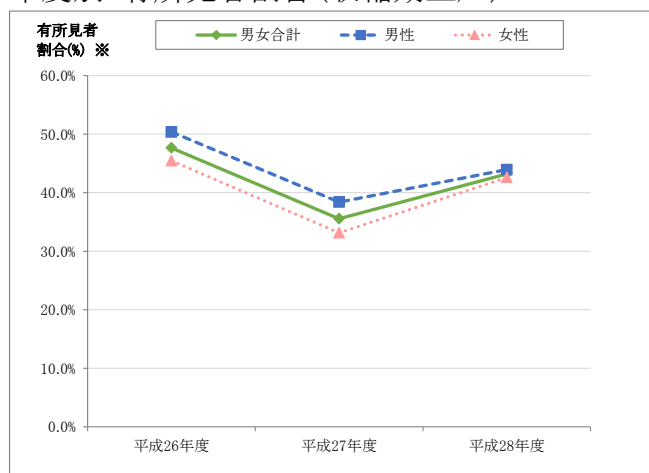
保健指導判定値により有所見を判定する。

腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上

年度別 有所見者割合(収縮期血圧)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	2,126	2,155	2,088
	有所見者数(人) ※	1,013	766	902
	有所見者割合(%) ※	47.6%	35.5%	43.2%
男性	対象者数(人) ※	955	987	949
	有所見者数(人) ※	481	379	417
	有所見者割合(%) ※	50.4%	38.4%	43.9%
女性	対象者数(人) ※	1,171	1,168	1,139
	有所見者数(人) ※	532	387	485
	有所見者割合(%) ※	45.4%	33.1%	42.6%

年度別 有所見者割合(収縮期血圧)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

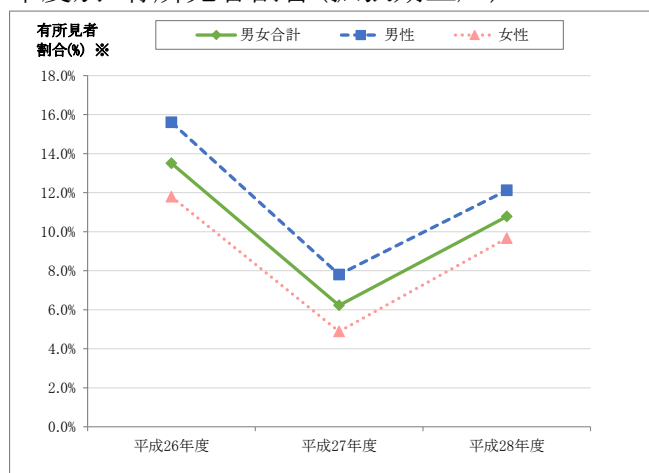
保健指導判定値により有所見を判定する。

収縮期血圧:130mmHg以上

年度別 有所見者割合(拡張期血圧)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	2,126	2,155	2,088
	有所見者数(人) ※	287	134	225
	有所見者割合(%) ※	13.5%	6.2%	10.8%
男性	対象者数(人) ※	955	987	949
	有所見者数(人) ※	149	77	115
	有所見者割合(%) ※	15.6%	7.8%	12.1%
女性	対象者数(人) ※	1,171	1,168	1,139
	有所見者数(人) ※	138	57	110
	有所見者割合(%) ※	11.8%	4.9%	9.7%

年度別 有所見者割合(拡張期血圧)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

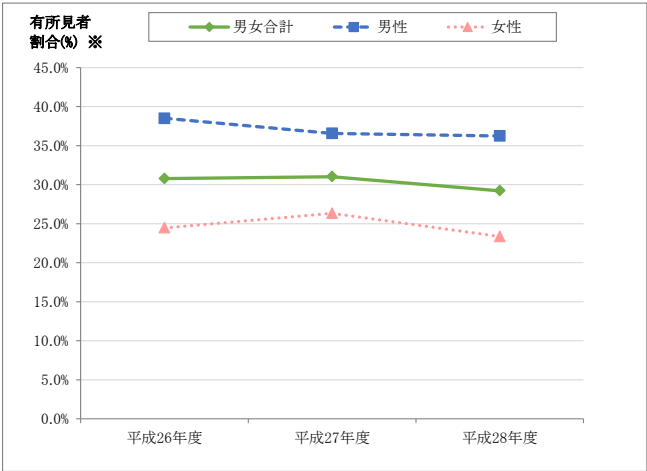
保健指導判定値により有所見を判定する。

拡張期血圧:85mmHg以上

年度別 有所見者割合(中性脂肪)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	2,122	2,153	2,088
	有所見者数(人) ※	653	668	610
	有所見者割合(%) ※	30.8%	31.0%	29.2%
男性	対象者数(人) ※	953	987	949
	有所見者数(人) ※	367	361	344
	有所見者割合(%) ※	38.5%	36.6%	36.2%
女性	対象者数(人) ※	1,169	1,166	1,139
	有所見者数(人) ※	286	307	266
	有所見者割合(%) ※	24.5%	26.3%	23.4%

年度別 有所見者割合(中性脂肪)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

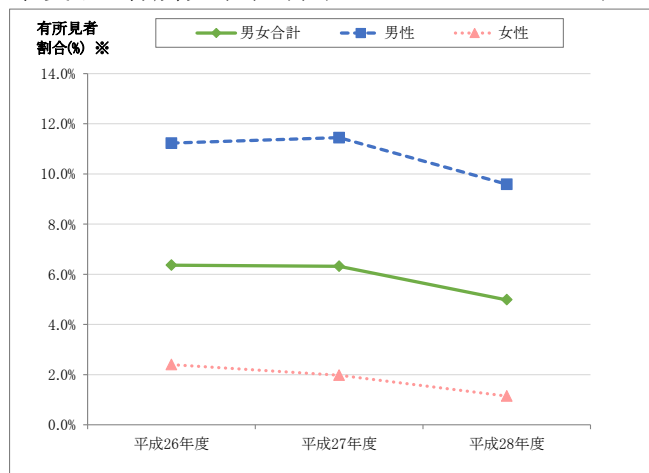
保健指導判定値により有所見を判定する。

中性脂肪:150mg/dl以上

年度別 有所見者割合 (HDLコレステロール)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	2,122	2,153	2,088
	有所見者数(人) ※	135	136	104
	有所見者割合(%) ※	6.4%	6.3%	5.0%
男性	対象者数(人) ※	953	987	949
	有所見者数(人) ※	107	113	91
	有所見者割合(%) ※	11.2%	11.4%	9.6%
女性	対象者数(人) ※	1,169	1,166	1,139
	有所見者数(人) ※	28	23	13
	有所見者割合(%) ※	2.4%	2.0%	1.1%

年度別 有所見者割合 (HDLコレステロール)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

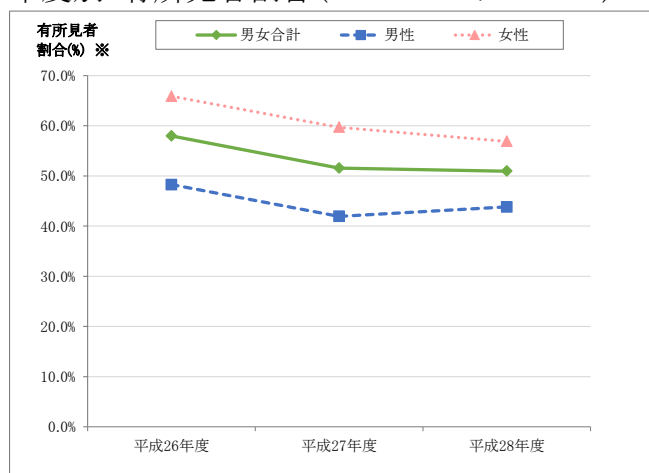
保健指導判定値により有所見を判定する。

HDLコレステロール:39mg/dl以下

年度別 有所見者割合 (LDLコレステロール)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	2,122	2,153	2,088
	有所見者数(人) ※	1,230	1,110	1,064
	有所見者割合(%) ※	58.0%	51.6%	51.0%
男性	対象者数(人) ※	953	987	949
	有所見者数(人) ※	460	414	416
	有所見者割合(%) ※	48.3%	41.9%	43.8%
女性	対象者数(人) ※	1,169	1,166	1,139
	有所見者数(人) ※	770	696	648
	有所見者割合(%) ※	65.9%	59.7%	56.9%

年度別 有所見者割合 (LDLコレステロール)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

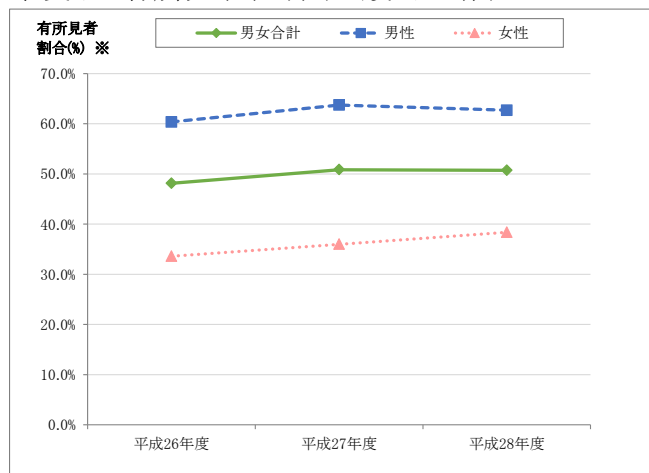
保健指導判定値により有所見を判定する。

LDLコレステロール:120mg/dl以上

年度別 有所見者割合(空腹時血糖)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	293	299	349
	有所見者数(人) ※	141	152	177
	有所見者割合(%) ※	48.1%	50.8%	50.7%
男性	対象者数(人) ※	159	160	177
	有所見者数(人) ※	96	102	111
	有所見者割合(%) ※	60.4%	63.8%	62.7%
女性	対象者数(人) ※	134	139	172
	有所見者数(人) ※	45	50	66
	有所見者割合(%) ※	33.6%	36.0%	38.4%

年度別 有所見者割合(空腹時血糖)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

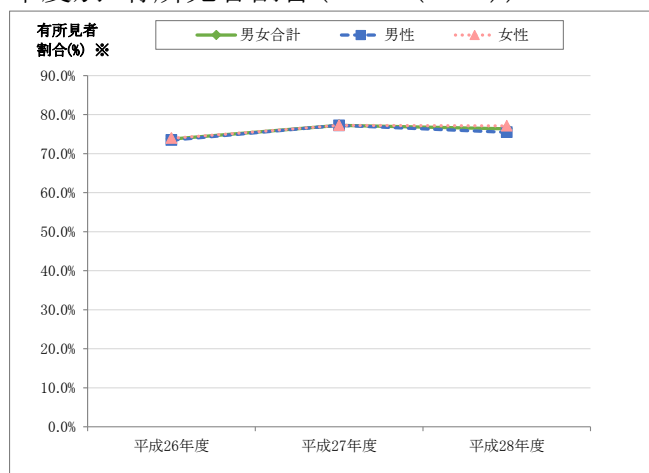
保健指導判定値により有所見を判定する。

空腹時血糖値:100mg/dl以上

年度別 有所見者割合 (HbA1c (NGSP))

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	2,113	2,149	2,083
	有所見者数(人) ※	1,558	1,660	1,591
	有所見者割合(%) ※	73.7%	77.2%	76.4%
男性	対象者数(人) ※	950	984	947
	有所見者数(人) ※	698	760	715
	有所見者割合(%) ※	73.5%	77.2%	75.5%
女性	対象者数(人) ※	1,163	1,165	1,136
	有所見者数(人) ※	860	900	876
	有所見者割合(%) ※	73.9%	77.3%	77.1%

年度別 有所見者割合 (HbA1c (NGSP))



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。
保健指導判定値により有所見を判定する。

HbA1c:5.6%以上

2. 質問別回答状況

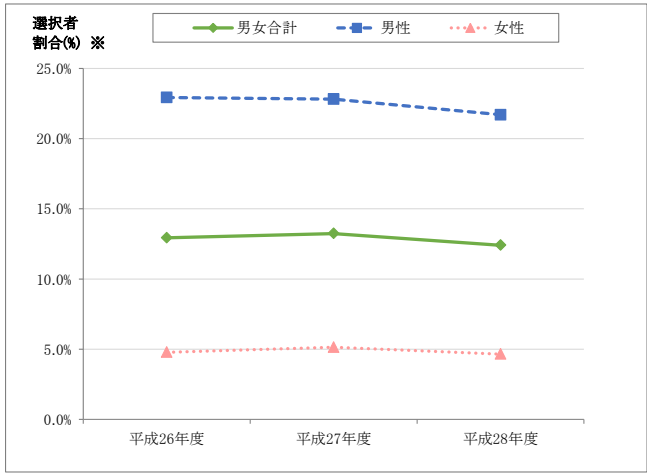
平成26年度から平成28年度の特定健康診査の質問票における喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する集計結果を年度別に示す。

①喫煙習慣

年度別「喫煙あり」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	2,126	2,153	2,088
	選択者数(人) ※	275	285	259
	選択者割合(%) ※	12.9%	13.2%	12.4%
男性	質問回答者数(人) ※	955	986	949
	選択者数(人) ※	219	225	206
	選択者割合(%) ※	22.9%	22.8%	21.7%
女性	質問回答者数(人) ※	1,171	1,167	1,139
	選択者数(人) ※	56	60	53
	選択者割合(%) ※	4.8%	5.1%	4.7%

年度別「喫煙あり」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…喫煙習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…喫煙習慣の質問に回答した人のうち、「喫煙あり」を選択した人の割合。

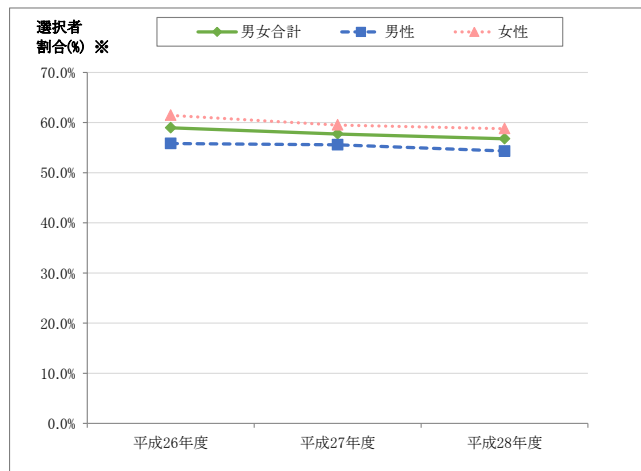
喫煙あり…「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

②運動習慣

年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	1,971	2,032	2,086
	選択者数(人) ※	1,162	1,173	1,184
	選択者割合(%) ※	59.0%	57.7%	56.8%
男性	質問回答者数(人) ※	874	923	948
	選択者数(人) ※	488	513	515
	選択者割合(%) ※	55.8%	55.6%	54.3%
女性	質問回答者数(人) ※	1,097	1,109	1,138
	選択者数(人) ※	674	660	669
	選択者割合(%) ※	61.4%	59.5%	58.8%

年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

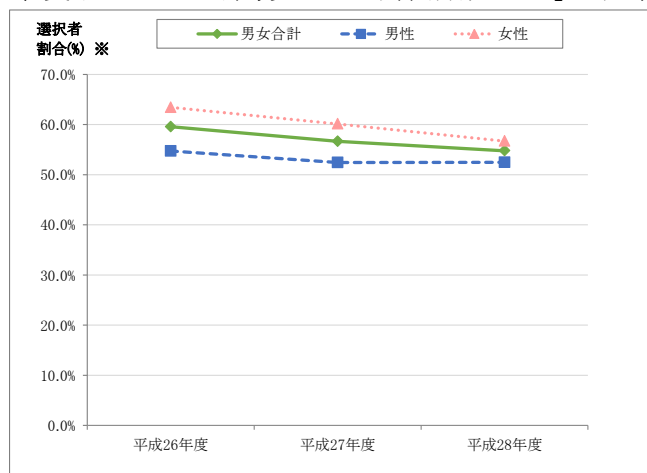
※選択者割合…運動習慣の質問に回答した人のうち、「1回30分以上の運動習慣なし」を選択した人の割合。

1回30分以上の運動習慣なし…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	1,966	2,028	2,079
	選択者数(人) ※	1,171	1,149	1,139
	選択者割合(%) ※	59.6%	56.7%	54.8%
男性	質問回答者数(人) ※	875	919	947
	選択者数(人) ※	479	482	497
	選択者割合(%) ※	54.7%	52.4%	52.5%
女性	質問回答者数(人) ※	1,091	1,109	1,132
	選択者数(人) ※	692	667	642
	選択者割合(%) ※	63.4%	60.1%	56.7%

年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…運動習慣の質問に回答した人のうち、「1日1時間以上の身体活動なし」を選択した人の割合。

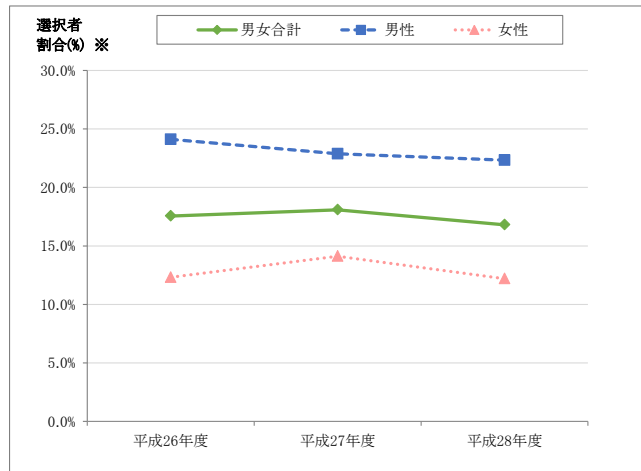
1日1時間以上の身体活動なし…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

③食習慣

年度別「週3回以上就寝前に夕食」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	1,971	2,034	2,088
	選択者数(人) ※	346	368	351
	選択者割合(%) ※	17.6%	18.1%	16.8%
男性	質問回答者数(人) ※	875	922	949
	選択者数(人) ※	211	211	212
	選択者割合(%) ※	24.1%	22.9%	22.3%
女性	質問回答者数(人) ※	1,096	1,112	1,139
	選択者数(人) ※	135	157	139
	選択者割合(%) ※	12.3%	14.1%	12.2%

年度別「週3回以上就寝前に夕食」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

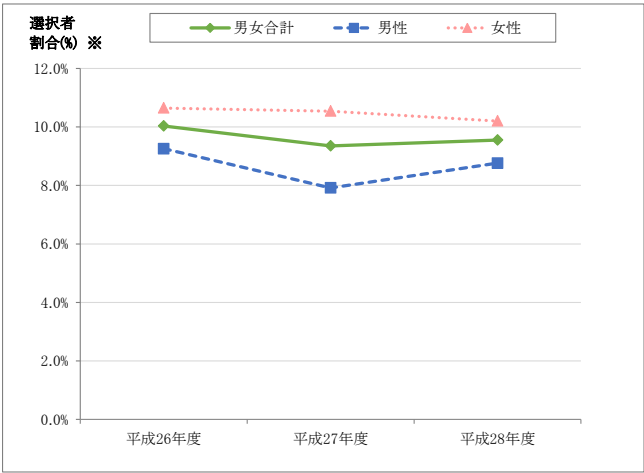
※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上就寝前に夕食」を選択した人の割合。

週3回以上就寝前に夕食…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	1,974	2,032	2,084
	選択者数(人) ※	198	190	199
	選択者割合(%) ※	10.0%	9.4%	9.5%
男性	質問回答者数(人) ※	875	922	947
	選択者数(人) ※	81	73	83
	選択者割合(%) ※	9.3%	7.9%	8.8%
女性	質問回答者数(人) ※	1,099	1,110	1,137
	選択者数(人) ※	117	117	116
	選択者割合(%) ※	10.6%	10.5%	10.2%

年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況



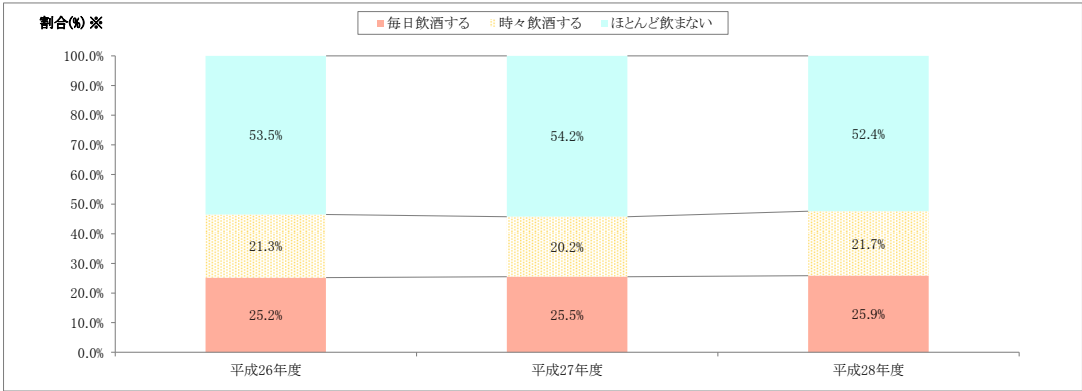
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。
資格確認日…各年度末時点。
※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。
※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。
※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上夕食後に間食」を選択した人の割合。
週3回以上夕食後に間食…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

④飲酒習慣

年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	1,984	500	25.2%	422	21.3%	1,062	53.5%
平成27年度	2,048	523	25.5%	414	20.2%	1,111	54.2%
平成28年度	2,084	539	25.9%	453	21.7%	1,092	52.4%

年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数 …飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

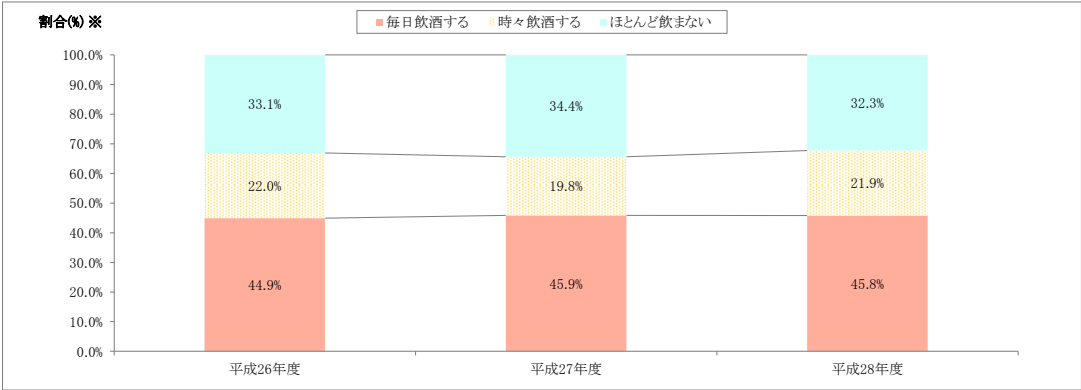
※割合 …飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	882	396	44.9%	194	22.0%	292	33.1%
平成27年度	931	427	45.9%	184	19.8%	320	34.4%
平成28年度	948	434	45.8%	208	21.9%	306	32.3%

年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数 …飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

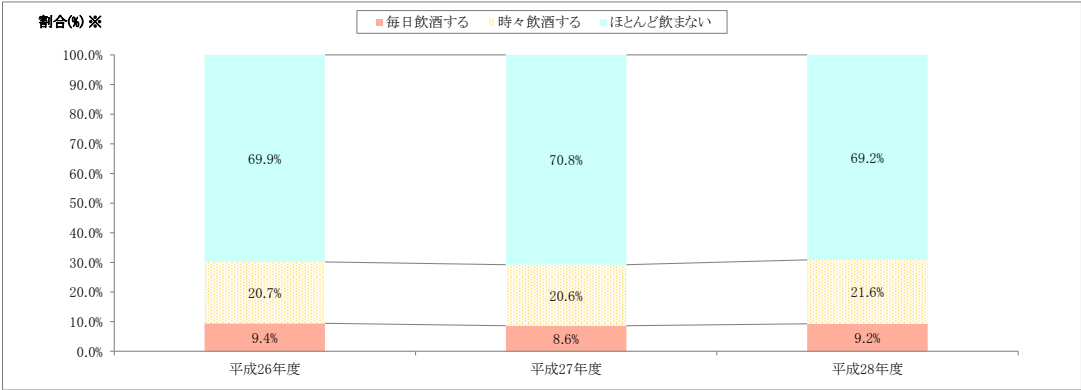
※割合 …飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	1,102	104	9.4%	228	20.7%	770	69.9%
平成27年度	1,117	96	8.6%	230	20.6%	791	70.8%
平成28年度	1,136	105	9.2%	245	21.6%	786	69.2%

年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数 …飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

※割合 …飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

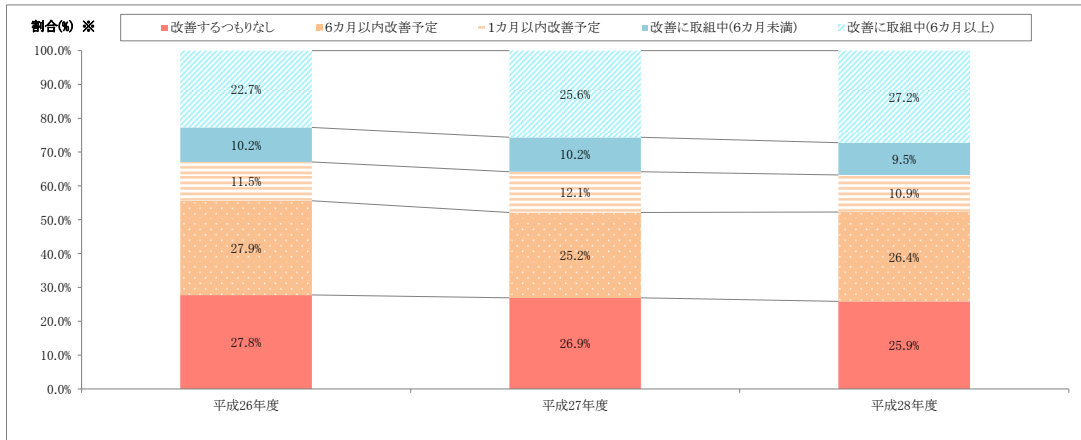
⑤生活習慣

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	1,953	542	27.8%	544	27.9%	224	11.5%
平成27年度	2,016	542	26.9%	509	25.2%	243	12.1%
平成28年度	2,059	533	25.9%	544	26.4%	225	10.9%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取り組中(6カ月未満)		改善に取り組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	1,953	199	10.2%	444	22.7%
平成27年度	2,016	205	10.2%	517	25.6%
平成28年度	2,059	196	9.5%	561	27.2%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

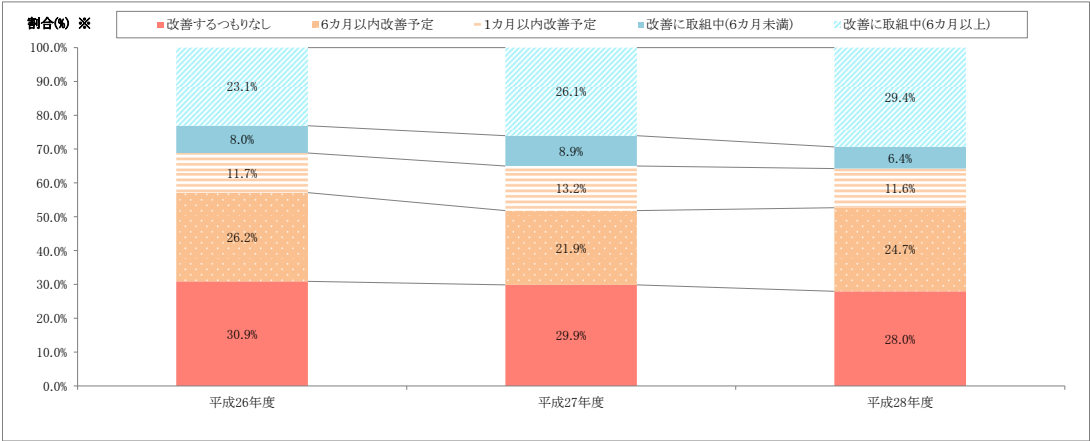
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	870	269	30.9%	228	26.2%	102	11.7%
平成27年度	917	274	29.9%	201	21.9%	121	13.2%
平成28年度	940	263	28.0%	232	24.7%	109	11.6%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	870	70	8.0%	201	23.1%
平成27年度	917	82	8.9%	239	26.1%
平成28年度	940	60	6.4%	276	29.4%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)



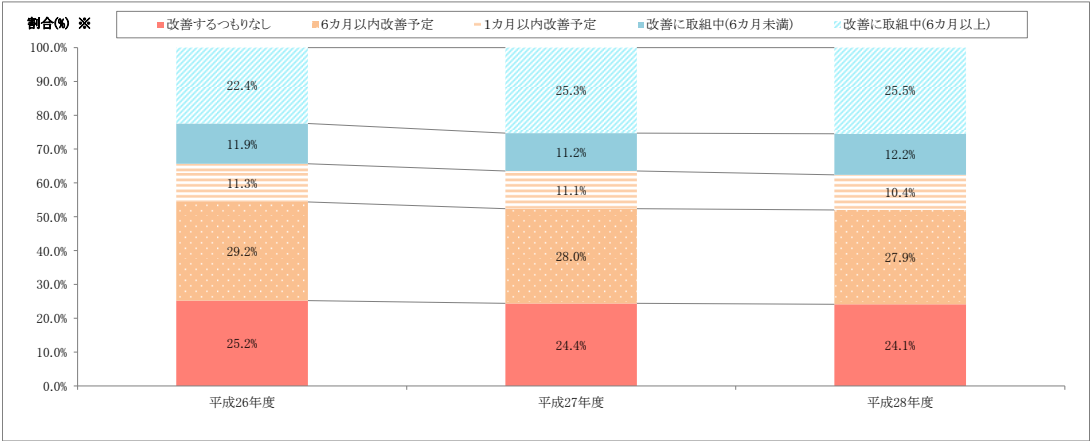
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。
資格確認日…各年度末時点。
※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。
※選択者数 …生活習慣の選択肢を選択した人数。
※割合 …生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	1,083	273	25.2%	316	29.2%	122	11.3%
平成27年度	1,099	268	24.4%	308	28.0%	122	11.1%
平成28年度	1,119	270	24.1%	312	27.9%	116	10.4%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取り組中(6カ月未満)		改善に取り組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	1,083	129	11.9%	243	22.4%
平成27年度	1,099	123	11.2%	278	25.3%
平成28年度	1,119	136	12.2%	285	25.5%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。
資格確認日…各年度末時点。
※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。
※選択者数 …生活習慣の選択肢を選択した人数。
※割合 …生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

1. 用語解説集

用語		説明
ア 行	HDL コレステロール	余分なコレステロールを回収して肝臓に運び、動脈硬化を抑える。善玉コレステロール。
	LDL コレステロール	肝臓で作られたコレステロールを全身へ運ぶ役割を担っており、増えすぎると動脈硬化を起こして心筋梗塞や脳梗塞を発症させる。悪玉コレステロール。
カ 行	空腹時血糖	空腹時に血液中にあるブドウ糖の量を示している。検査値が高いと糖尿病の疑いがある。
	血圧(収縮期・拡張期)	血管にかかる圧力のこと。心臓が血液を送り出すときに示す最大血圧を収縮期血圧、全身から戻った血液が心臓にたまっているときに示す最小血圧を拡張期血圧という。
	高齢化率	65歳以上の高齢者が総人口に占める割合。
サ 行	疾病分類	「疾病、傷害及び死因の統計分類」の「ICD-10(2013年版) 準拠 疾病分類表」を使用。
	積極的支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクがより高い者に対して行われる保健指導。「動機付け支援」の内容に加え、対象者が主体的に生活習慣の改善を継続できるよう、面接、電話等を用いて、3ヶ月以上の定期的・継続的な支援を行う。
タ 行	中性脂肪	体を動かすエネルギー源となる物質であるが、蓄積することにより、肥満の原因になる。
	動機付け支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高い者に対して行われる保健指導。医師・保健師・管理栄養士等による個別、またはグループ面接により、対象者に合わせた行動計画の策定と保健指導が行われる。初回の保健指導終了後、対象者は行動計画を実践し、3カ月経過後に面接、電話等で結果の確認と評価を行う。
	特定健康診査	平成20年4月から開始された、生活習慣予防のためのメタボリックシンドロームに着目した健康診査のこと。いわゆる特定健診。
	特定保健指導	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高く、生活改善により生活習慣病の予防効果が期待できる人に対して行う保健指導のこと。特定保健指導対象者の選定方法により「動機付け支援」「積極的支援」に該当した人に対し実施される。
ハ 行	HbA1c	ブドウ糖と血液中のヘモグロビンが結びついたもので、過去1～2か月の平均的な血糖の状態を示す検査に使用される。
マ 行	メタボリックシンドローム	内臓脂肪型肥満に高血圧、高血糖、脂質代謝異常が組み合わさり、心臓病や脳卒中等の動脈硬化性疾患を招きやすい状態。内臓脂肪型肥満(内臓肥満・腹部肥満)に加えて、血圧・血糖・脂質の基準のうち2つ以上に該当する状態を「メタボリックシンドローム」、1つのみ該当する状態を「メタボリックシンドローム予備群」という。
ヤ 行	有所見	検査の結果、何らかの異常(検査基準値を上回っている等)が認められたことをいう。
ラ 行	レセプト	診療報酬請求明細書の通称。

2. 疾病分類表(2013年版)

コード	疾病分類	主な疾病		
Ⅰ．感染症及び寄生虫症				
0101	腸管感染症	下痢症	急性胃腸炎	感染性胃腸炎
0102	結核	肺結核	結核性胸膜炎	潜在性結核感染症
0103	主として性的伝播様式をとる感染症	梅毒	クラミジア頸管炎	淋病
0104	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	尋常性疣贅	帯状疱疹	単純ヘルペス
0105	ウイルス性肝炎	B型肝炎	C型肝炎	C型慢性肝炎
0106	その他のウイルス性疾患	アデノウイルス感染症	流行性角結膜炎	R Sウイルス感染症
0107	真菌症	足白癬	皮膚カンジダ症	爪白癬
0108	感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	陳旧性肺結核	肺結核後遺症	小児麻痺後遺症
0109	その他の感染症及び寄生虫症	ヘリコバクター・ピロリ感染症	溶連菌感染症	敗血症
Ⅱ．新生物＜腫瘍＞				
0201	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	胃癌	早期胃癌	胃体部癌
0202	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	大腸癌	S状結腸癌	上行結腸癌
0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	直腸癌	直腸S状部結腸癌	直腸癌術後再発
0204	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	肝癌	肝細胞癌	原発性肝癌
0205	気管，気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	肺癌	上葉肺癌	下葉肺癌
0206	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	乳癌	乳房上外側部乳癌	乳癌再発
0207	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	子宮体癌	子宮頸癌	子宮癌
0208	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫	非ホジキンリンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫
0209	白血病	成人T細胞白血病リンパ腫	白血病	慢性骨髄性白血病
0210	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	前立腺癌	睪癌	膀胱癌
0211	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	子宮筋腫	脳腫瘍	肺腫瘍
Ⅲ．血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害				
0301	貧血	鉄欠乏性貧血	貧血	巨赤芽球性貧血
0302	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	播種性血管内凝固	血液凝固異常	血小板減少症
Ⅳ．内分泌，栄養及び代謝疾患				
0401	甲状腺障害	甲状腺機能低下症	甲状腺機能亢進症	甲状腺腫
0402	糖尿病	糖尿病	2型糖尿病	糖尿病網膜症
0403	脂質異常症	高脂血症	高コレステロール血症	脂質異常症
0404	その他の内分泌，栄養及び代謝疾患	脱水症	高尿酸血症	卵巣機能不全
Ⅴ．精神及び行動の障害				
0501	血管性及び詳細不明の認知症	認知症	血管性認知症	老年精神病
0502	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	ニコチン依存症	アルコール依存症	急性アルコール中毒
0503	統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症	統合失調症様状態	幻覚妄想状態
0504	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	うつ病	うつ状態	躁うつ病
0505	神経症性障害，ストレス関連障害及び身体表現性障害	不安神経症	神経症	心身症
0506	知的障害＜精神遅滞＞	知的障害	軽度知的障害	重度知的障害
0507	その他の精神及び行動の障害	摂食障害	器質性精神障害	せん妄

コード	疾病分類	主な疾病		
VI. 神経系の疾患				
0601	パーキンソン病	パーキンソン症候群	パーキンソン病	パーキンソン病Yahr 3
0602	アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症	アルツハイマー病	アルツハイマー型老年認知症
0603	てんかん	てんかん	症候性てんかん	精神運動発作
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	片麻痺	脳性麻痺	不全麻痺
0605	自律神経系の障害	自律神経失調症	神経調節性失神	自律神経障害
0606	その他の神経系の疾患	不眠症	片頭痛	睡眠時無呼吸症候群
VII. 眼及び付属器の疾患				
0701	結膜炎	アレルギー性結膜炎	結膜炎	慢性結膜炎
0702	白内障	白内障	加齢性白内障	後発白内障
0703	屈折及び調節の障害	近視性乱視	遠視性乱視	老視
0704	その他の眼及び付属器の疾患	ドライアイ	緑内障	眼精疲労
VIII. 耳及び乳様突起の疾患				
0801	外耳炎	外耳炎	外耳湿疹	急性外耳炎
0802	その他の外耳疾患	耳垢栓塞	耳介軟骨膜炎	耳瘻孔
0803	中耳炎	滲出性中耳炎	急性中耳炎	中耳炎
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	耳管狭窄症	耳管機能低下	真珠腫性中耳炎
0805	メニエール病	メニエール病	メニエール症候群	内耳性めまい
0806	その他の内耳疾患	良性発作性頭位めまい症	末梢性めまい症	耳性めまい
0807	その他の耳疾患	感音難聴	難聴	耳鳴症
IX. 循環器系の疾患				
0901	高血圧性疾患	高血圧症	本態性高血圧症	高血圧性心疾患
0902	虚血性心疾患	狭心症	急性心筋梗塞	心筋梗塞
0903	その他の心疾患	心不全	不整脈	慢性心不全
0904	くも膜下出血	くも膜下出血	くも膜下出血後遺症	脳動脈瘤破裂
0905	脳内出血	脳出血	脳出血後遺症	視床出血
0906	脳梗塞	脳梗塞	脳梗塞後遺症	多発性脳梗塞
0907	脳動脈硬化（症）	脳動脈硬化症	動脈硬化性脳症	
0908	その他の脳血管疾患	内頸動脈狭窄症	頸動脈硬化症	脳血管障害
0909	動脈硬化（症）	閉塞性動脈硬化症	動脈硬化症	動脈硬化性網膜症
0911	低血圧（症）	起立性低血圧症	低血圧症	起立性調節障害
0912	その他の循環器系の疾患	深部静脈血栓症	末梢循環障害	慢性動脈閉塞症
X. 呼吸器系の疾患				
1001	急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>	感冒	急性鼻炎	急性鼻咽頭炎
1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	咽頭炎	急性咽頭炎	扁桃炎
1003	その他の急性上気道感染症	急性上気道炎	急性咽頭喉頭炎	急性副鼻腔炎
1004	肺炎	肺炎	急性肺炎	マイコプラズマ肺炎
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	急性気管支炎	マイコプラズマ気管支炎	クループ性気管支炎

コード	疾病分類	主な疾病		
1006	アレルギー性鼻炎	アレルギー性鼻炎	花粉症	季節性アレルギー性鼻炎
1007	慢性副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎	副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎急性増悪
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	気管支炎	気管気管支炎	びまん性気管支炎
1009	慢性閉塞性肺疾患	慢性気管支炎	肺気腫	慢性閉塞性肺疾患
1010	喘息	気管支喘息	喘息性気管支炎	気管支喘息発作
1011	その他の呼吸器系の疾患	インフルエンザ	呼吸不全	誤嚥性肺炎
X I．消化器系の疾患				
1101	う蝕	う蝕	二次う蝕	う蝕第2度
1102	歯肉炎及び歯周疾患	歯周炎	歯肉炎	歯冠周囲炎
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	顎関節症	歯痛	顎関節炎
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	出血性胃潰瘍
1105	胃炎及び十二指腸炎	慢性胃炎	胃炎	急性胃炎
1106	痔核	内痔核	痔核	外痔核
1107	アルコール性肝疾患	アルコール性肝障害	アルコール性肝炎	アルコール性肝硬変
1108	慢性肝炎（アルコール性のものを除く）	慢性肝炎	活動性慢性肝炎	慢性肝炎増悪
1109	肝硬変（アルコール性のものを除く）	肝硬変症	原発性胆汁性肝硬変	非代償性肝硬変
1110	その他の肝疾患	肝機能障害	脂肪肝	肝障害
1111	胆石症及び胆のう炎	胆のう結石症	胆のう炎	総胆管結石
1112	膵疾患	膵炎	急性膵炎	慢性膵炎
1113	その他の消化器系の疾患	便秘症	逆流性食道炎	口内炎
X II．皮膚及び皮下組織の疾患				
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	皮膚感染症	蜂窩織炎	膿痂疹性湿疹
1202	皮膚炎及び湿疹	湿疹	皮膚炎	アトピー性皮膚炎
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	皮脂欠乏症	皮脂欠乏性湿疹	じんま疹
X III．筋骨格系及び結合組織の疾患				
1301	炎症性多発性関節障害	関節リウマチ	痛風	関節炎
1302	関節症	変形性膝関節症	変形性関節症	変形性股関節症
1303	脊椎障害（脊椎症を含む）	腰部脊柱管狭窄症	変形性腰椎症	頸椎症
1304	椎間板障害	腰椎椎間板症	腰椎椎間板ヘルニア	頸椎椎間板ヘルニア
1305	頸腕症候群	頸肩腕症候群	頸肩腕障害	
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	腰痛症	坐骨神経痛	筋筋膜性腰痛症
1307	その他の脊柱障害	腰椎すべり症	背部痛	頸部痛
1308	肩の傷害＜損傷＞	肩関節周囲炎	肩関節腱板炎	肩石灰性腱炎
1309	骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症	閉経後骨粗鬆症	脊椎骨粗鬆症
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	筋肉痛	神経痛	関節痛
X IV．腎尿路生殖器系の疾患				
1401	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	腎炎	腎盂腎炎	水腎症
1402	腎不全	慢性腎不全	腎性貧血	腎不全

コード	疾病分類	主な疾病		
1403	尿路結石症	腎結石症	尿管結石症	尿路結石症
1404	その他の腎尿路系の疾患	膀胱炎	腎機能低下	尿路感染症
1405	前立腺肥大（症）	前立腺肥大症	前立腺症	
1406	その他の男性生殖器の疾患	慢性前立腺炎	前立腺炎	亀頭包皮炎
1407	月経障害及び閉経周辺期障害	更年期症候群	月経困難症	萎縮性膣炎
1408	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	子宮腔部びらん	細菌性膣炎	膣炎
X V．妊娠，分娩及び産じょく				
1501	流産	稽留流産	異所性妊娠	絨毛性疾患
1502	妊娠高血圧症候群	妊娠高血圧症候群	重症妊娠高血圧症候群	子癇
1503	単胎自然分娩	自然頭位分娩	自然分娩	単胎自然分娩
1504	その他の妊娠，分娩及び産じょく	切迫流産	子宮内感染症	血液型不適合
X VI．周産期に発生した病態				
1601	妊娠及び胎児発育に関連する障害	子宮内胎児発育遅延	低出生体重児	早産児
1602	その他の周産期に発生した病態	新生児黄疸	胎児ジストレス	A B O 因子不適合
X VII．先天奇形，変形及び染色体異常				
1701	心臓の先天奇形	心房中隔欠損症	心室中隔欠損症	先天性心疾患
1702	その他の先天奇形，変形及び染色体異常	足底角化症	角皮症	毛孔性苔癬
X VIII．症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの				
1800	症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	頭痛	嘔吐症	めまい症
X IX．損傷，中毒及びその他の外因の影響				
1901	骨折	腰椎圧迫骨折	肋骨骨折	大腿骨頸部骨折
1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	脳挫傷	外傷性脳出血	硬膜下血腫
1903	熱傷及び腐食	熱傷	第2度熱傷	手熱傷
1904	中毒	刺虫症	蜂刺症	食中毒
1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	打撲傷	結膜異物	捻挫
X X I．健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用				
2101	検査及び診査のための保健サービスの利用者	検診	健康診断	胃癌検診
2102	予防接種	予防接種		
2103	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	妊娠	正常妊娠	多産婦
2104	歯の補てつ			
2105	特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健サービスの利用者	抜釘	気管切開口に対する手当て	骨髄移植ドナー
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	白内障術後	ペースメーカー植え込み後	人工股関節置換術後
X X II．特殊目的用コード				
2210	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	重症急性呼吸器症候群		
2220	その他の特殊目的用コード			
分類外				
9999	分類外	ICD-10及び疾病分類に該当のない疾病		